

1. 県政全体に関する満足度について（問6～13、報告書 p.10～50）

【結果概要】

①担当課

総合政策部 企画調整課 政策推進係

②調査目的

滋賀県への定住意向、県政への関心、県の施策に対する満足度及び今後の重点施策、将来への夢や希望、豊かさについて調査を行うことにより、県政全体に関する満足度を把握し、今後の県政の課題を探る。

③調査結果の分析・考察

- 定住意向（問6、p.10）では、これからも滋賀県に「住みつづけたい」が74.8%で、平成29年度の75.2%をやや下回り、3年連続の低下となった。「住みつづけたいとは思わない」人の県政への評価をみると（問10、p.32）、「鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり」、「子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり」、「災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり（インフラ整備）」などへの不満が上位にきている。これらのニーズに対応していくことが、滋賀県に住み続けたいと思っただくことにつながると考えられる。
- 滋賀県に対する誇りの有無（問7、p.12）では、『誇りあり』が73.0%、『誇りなし』が26.3%で、全体の7割強の人が誇りを持っている。
- 県政への関心度（問8、p.15）では、『関心あり』が65.8%、『関心なし』が33.4%で、『関心あり』の割合は平成29年度の62.6%をやや上回っている。
- 県の施策に対する『満足度』（問9、p.18）では、「ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策」が33.8%で最も高く、次いで「文化やスポーツを楽しめるまちづくり」が31.9%となった。一方、『不満足度』では、「鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり」が52.3%で最も高く、次いで「若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり」が29.9%となった。
- 力を入れてほしい県の施策（問10、p.34）では、「鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり」が37.6%で最も高く、次いで「結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり」が28.6%、「若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり」が27.6%となった。
- 将来に夢や希望を抱いているか（問11、p.41）では、『抱いている』が56.4%、『抱いていない』が41.1%で、将来に夢や希望を抱いていない割合は微増傾向が続いている。
- 「豊かさ」を実感できているか（問12、p.44）では、『豊かである』が66.3%、『豊かでない』が31.6%で、全体の3割強の人が豊かさを実感できていない。
- 豊かさを実感するうえで大切なもの（問13、p.47）では、「健康」が72.1%で最も高く、次いで「家計のゆとり」が49.4%となった。

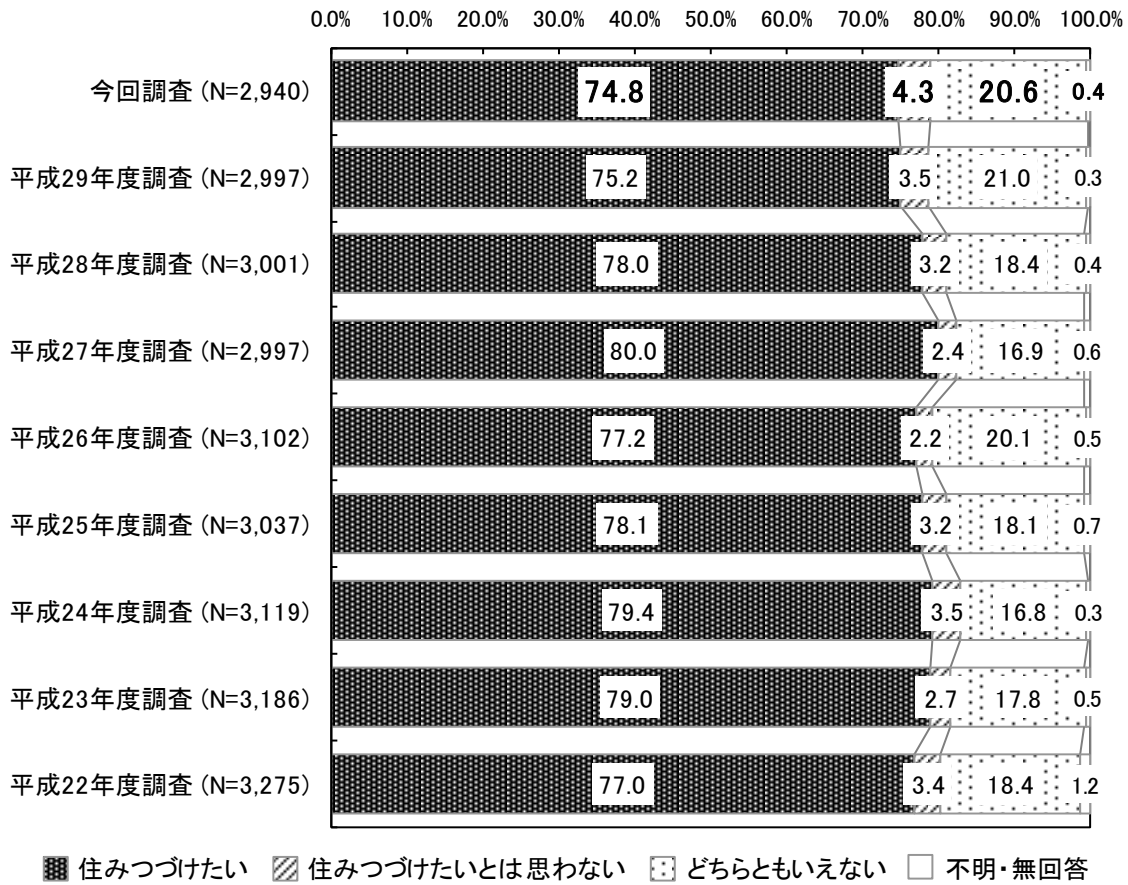
④今後の施策への反映

「滋賀県基本構想」や、それを推進するためのエンジンとして位置付けている「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」の着実な推進に活かすとともに、今後の施策展開の検討にあたって参考資料として活用していく。

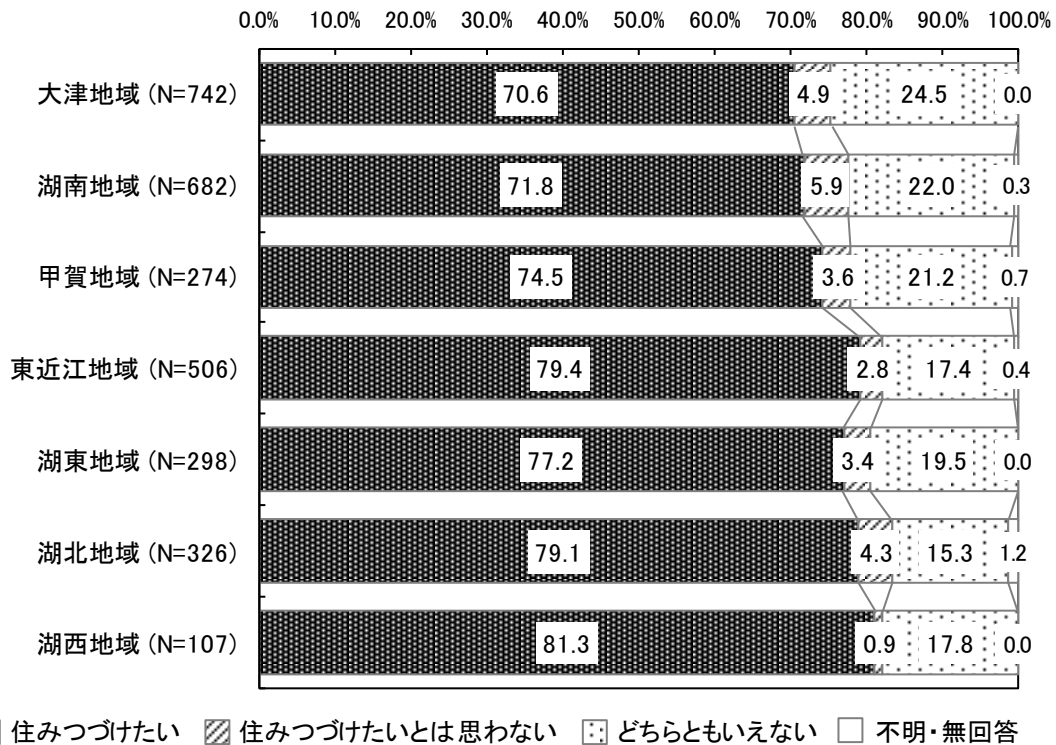
【結果表・グラフ】

(1) 滋賀県への定住意向

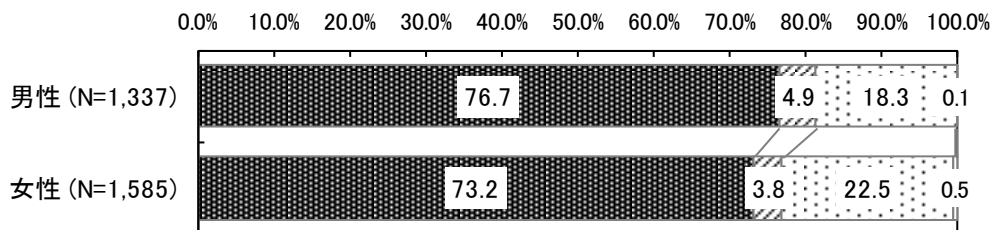
問6 あなたは、これからも滋賀県に住みつづけたいと思いますか。(○は1つだけ)



【地域別】

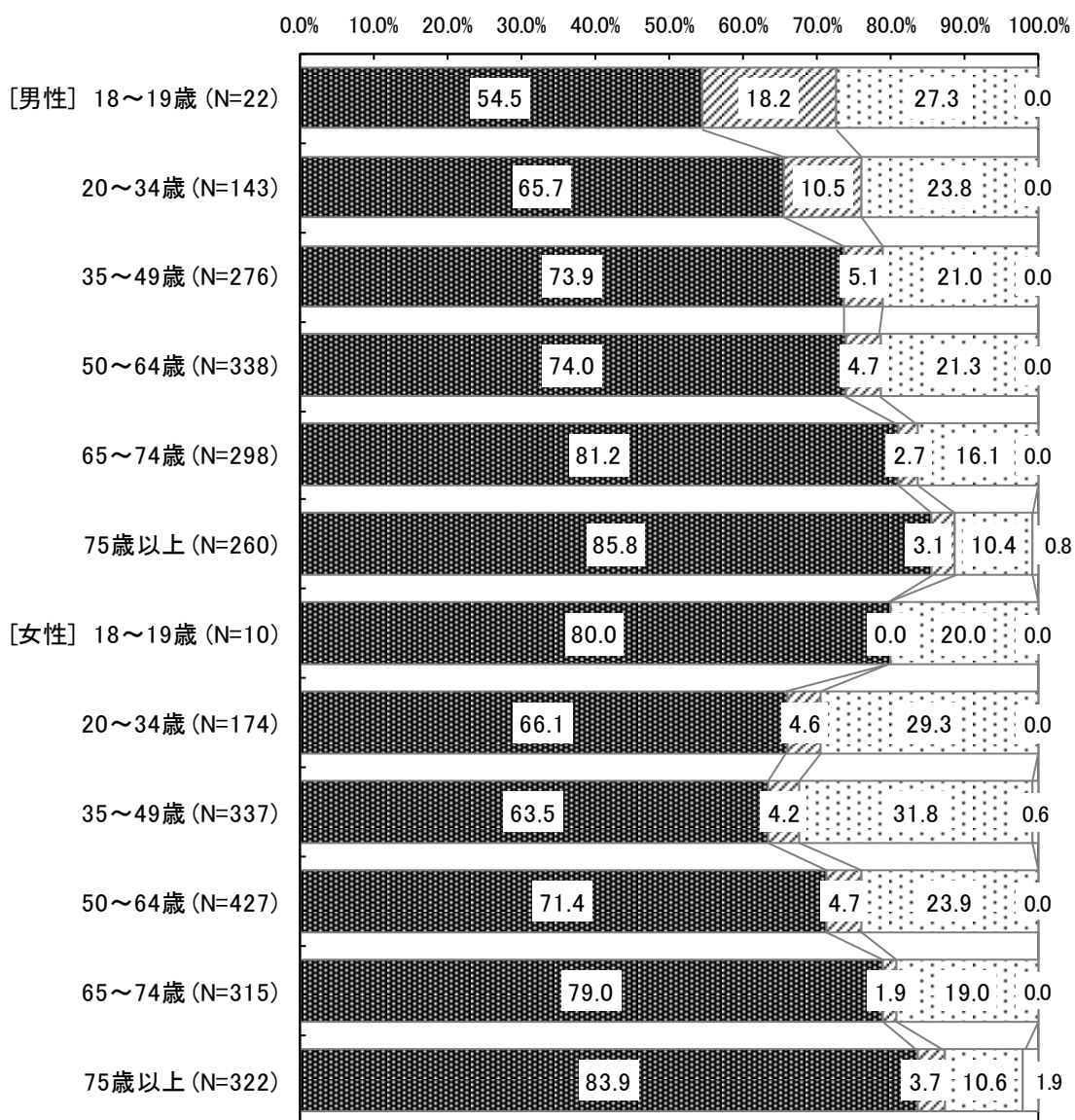


【性別】



■ 住みつけたい ▨ 住みつけたいとは思わない ▩ どちらともいえない □ 不明・無回答

【性・年代別】

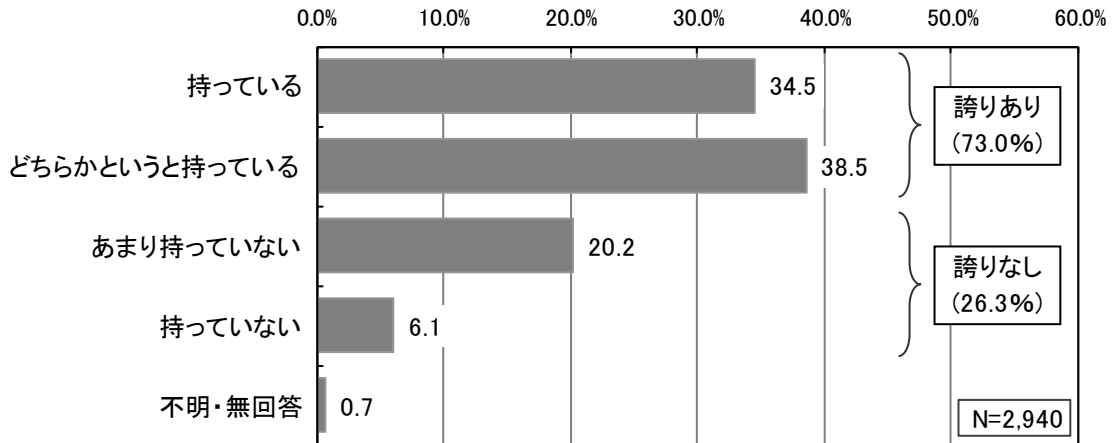


■ 住みつけたい ▨ 住みつけたいとは思わない ▩ どちらともいえない □ 不明・無回答

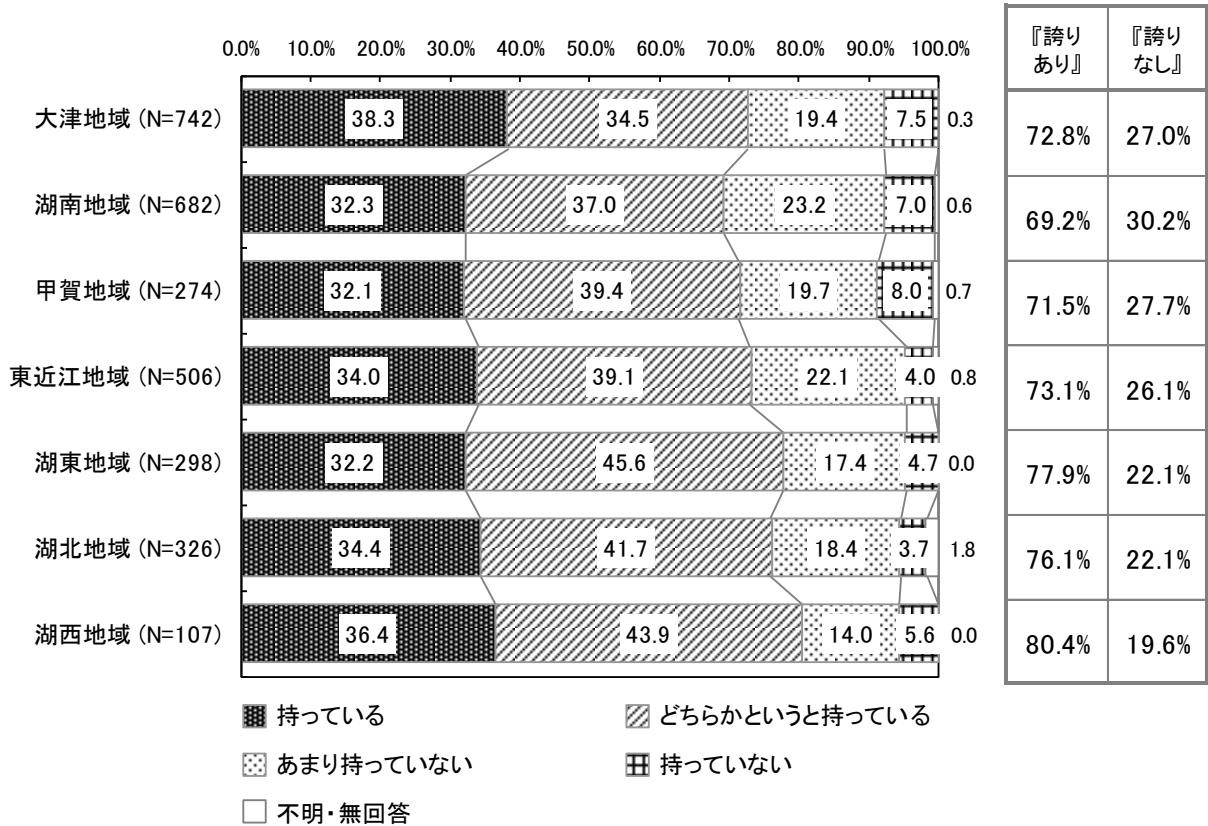
(2) 滋賀県に対する誇りの有無

問7 あなたは、滋賀県に誇りをお持ちですか。(〇は1つだけ)

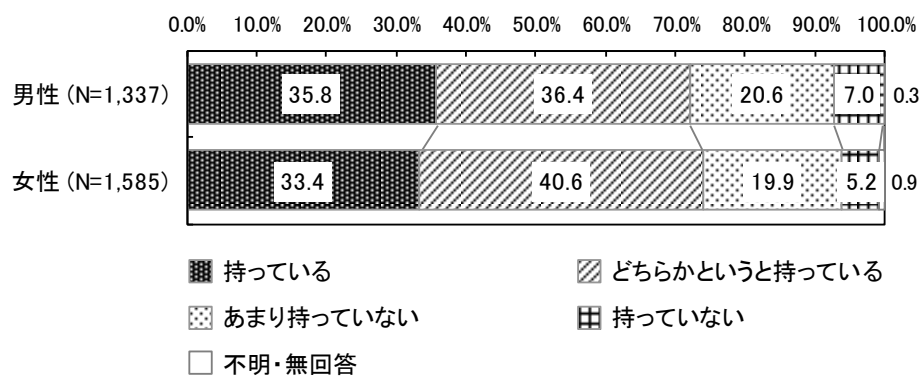
※『誇りあり』:「持っている」と「どちらかというを持っている」の合計
 ※『誇りなし』:「あまり持っていない」と「持っていない」の合計



【地域別】

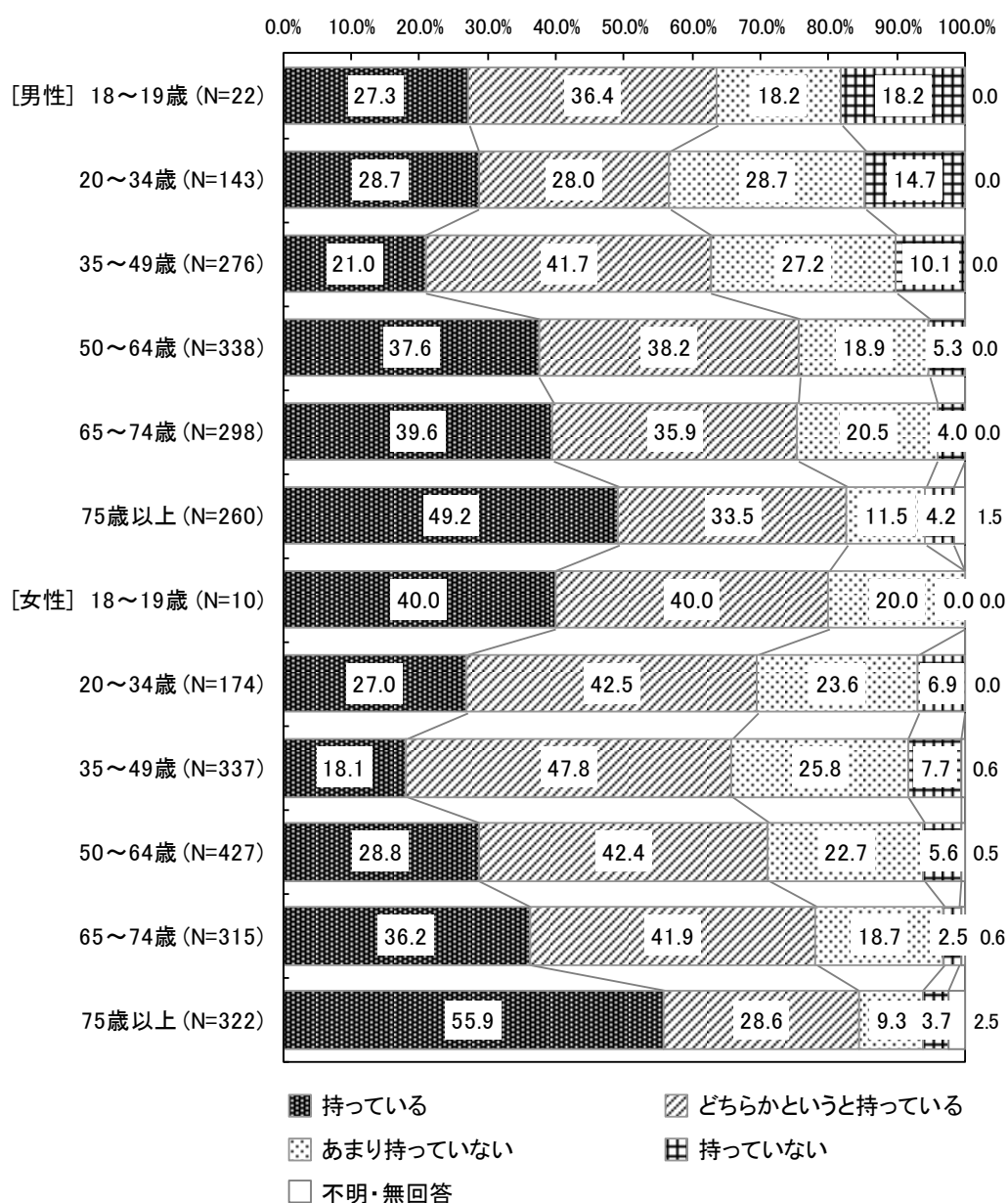


【性別】



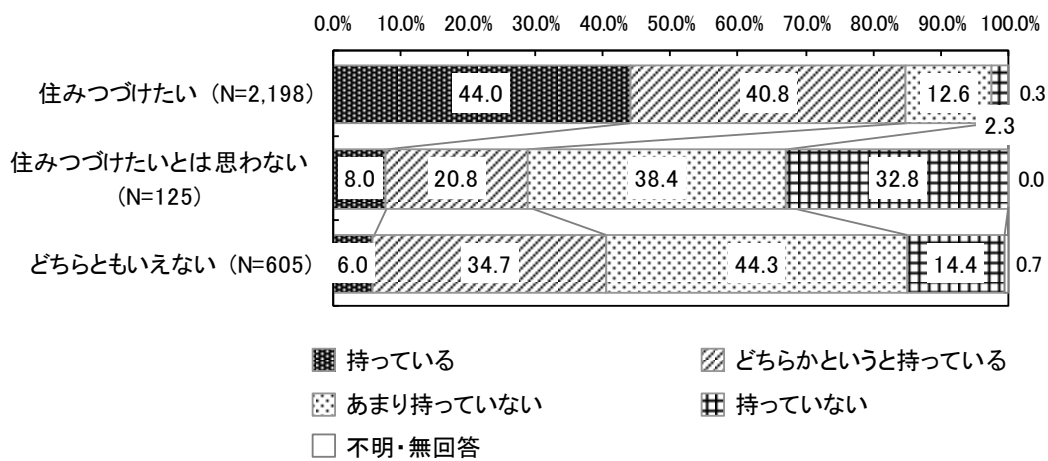
『誇りあり』	『誇りなし』
72.1%	27.6%
74.0%	25.1%

【性・年代別】



『誇りあり』	『誇りなし』
63.6%	36.4%
56.6%	43.4%
62.7%	37.3%
75.7%	24.3%
75.5%	24.5%
82.7%	15.8%
80.0%	20.0%
69.5%	30.5%
65.9%	33.5%
71.2%	28.3%
78.1%	21.3%
84.5%	13.0%

【定住意向別】

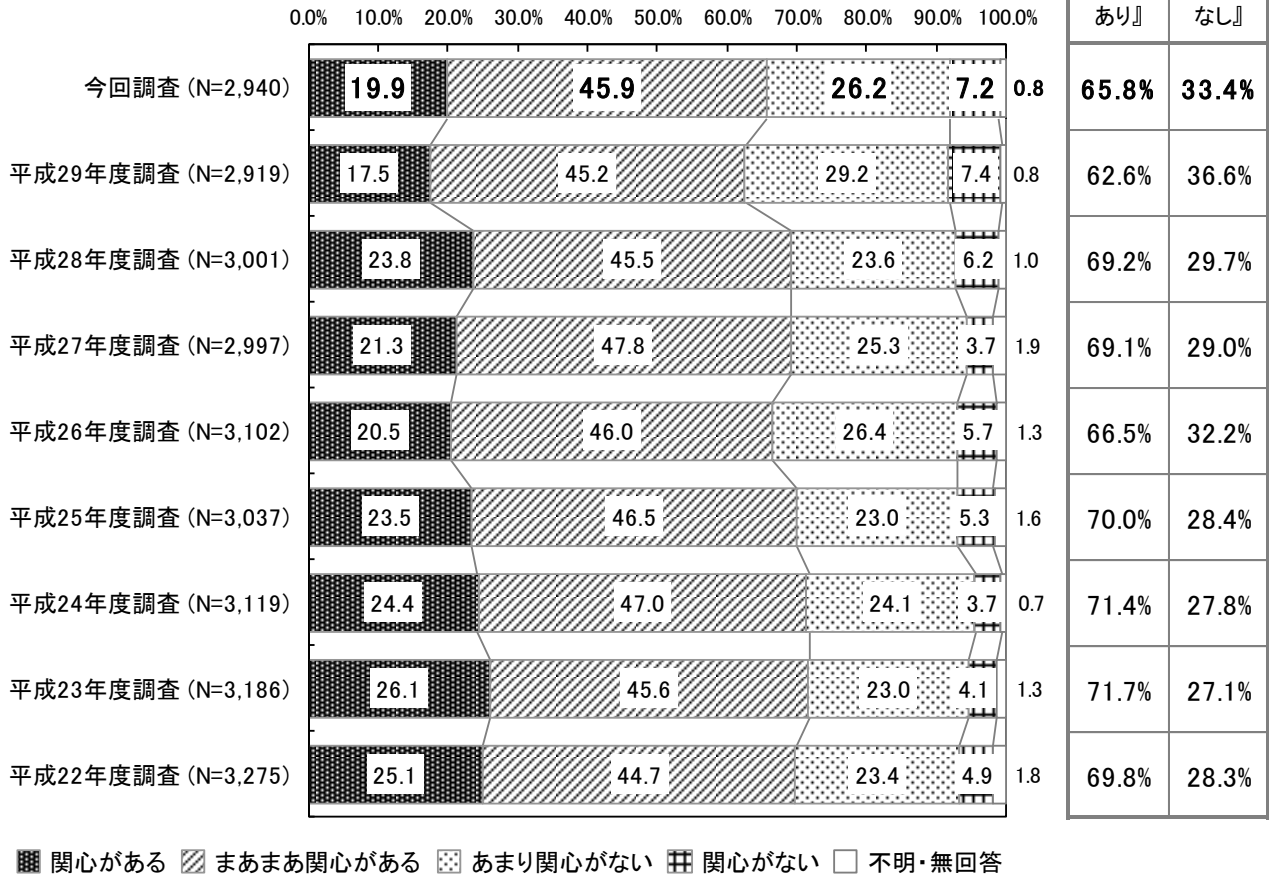


	『誇りあり』	『誇りなし』
住みつけたい (N=2,198)	84.8%	14.9%
住みつけたいとは思わない (N=125)	28.8%	71.2%
どちらともいえない (N=605)	40.7%	58.7%

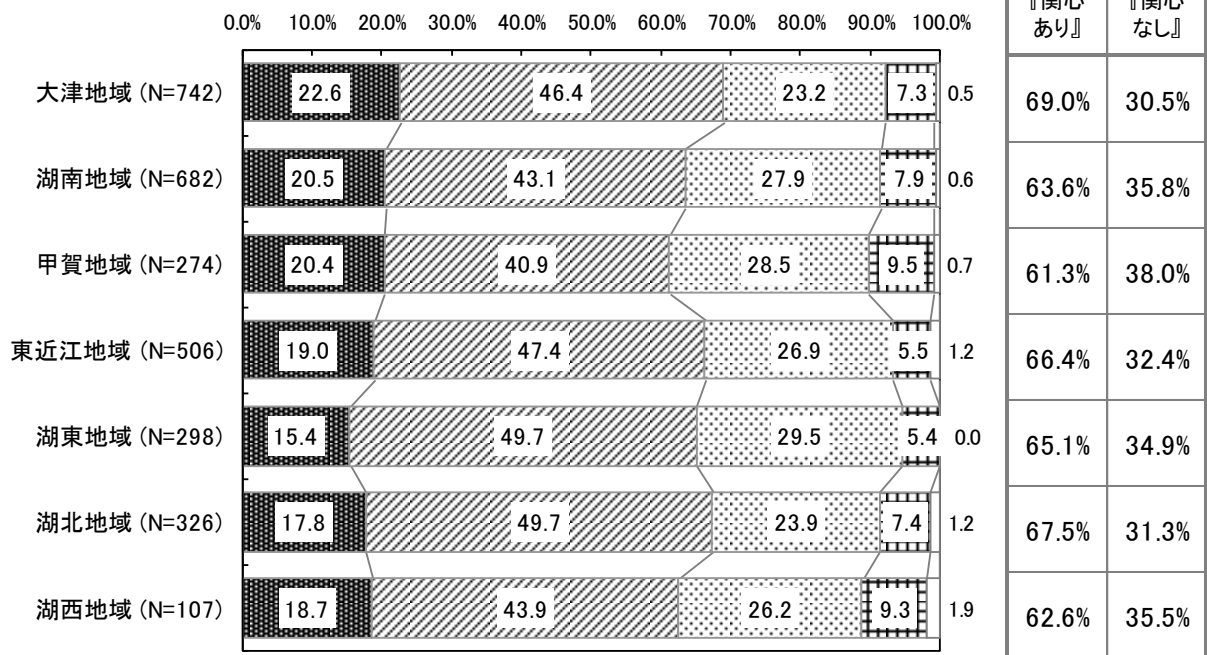
(3) 県政への関心度

問8 あなたは、県政に関心をお持ちですか。(〇は1つだけ)

※『関心あり』:「関心がある」と「まあまあ関心がある」の合計
 ※『関心なし』:「あまり関心がない」と「関心がない」の合計

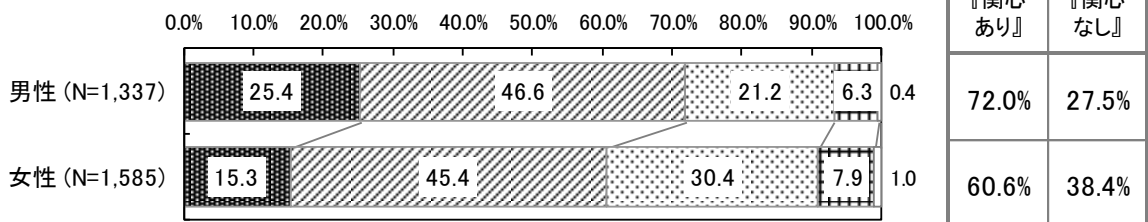


【地域別】



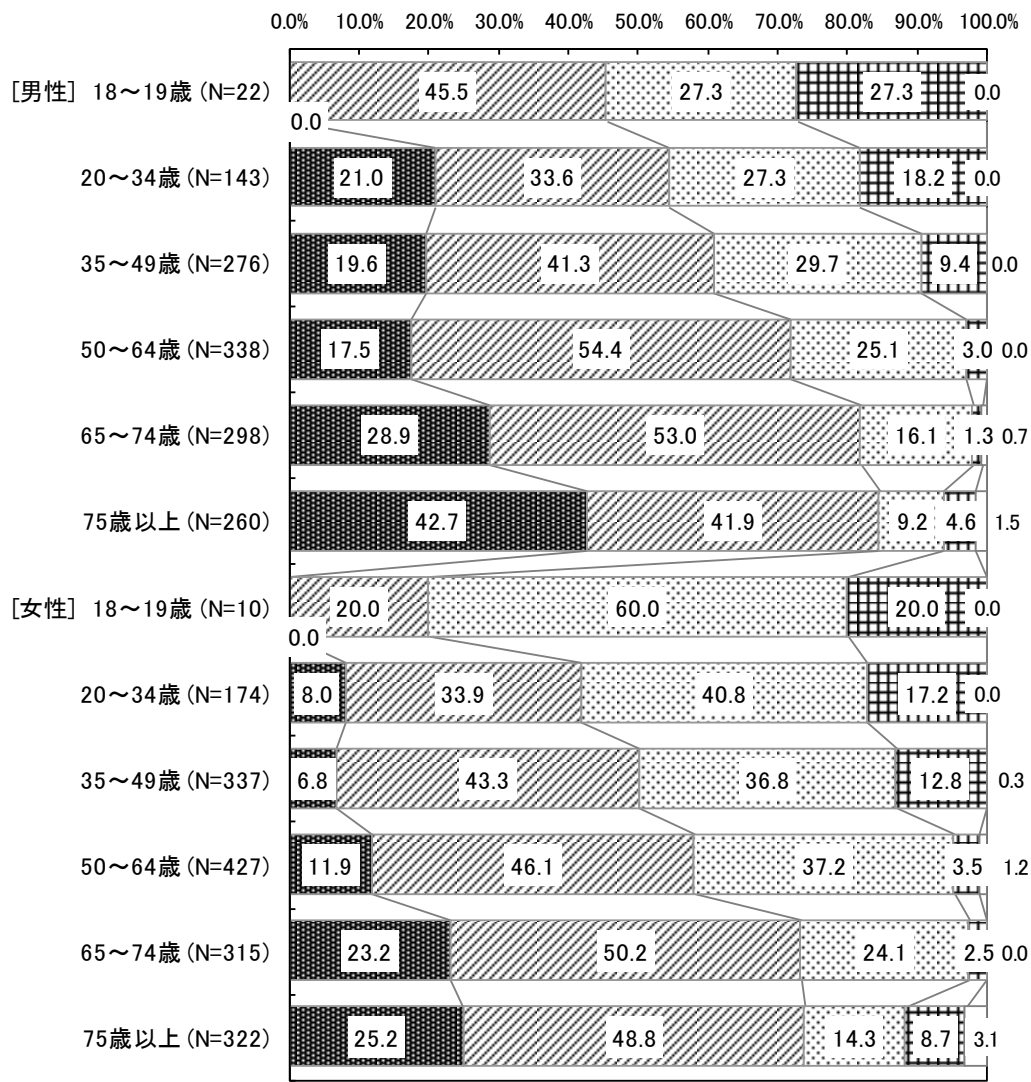
■ 関心がある ■ まあまあ関心がある ■ あまり関心がない ■ 関心がない □ 不明・無回答

【性別】



■ 関心がある ■ まあまあ関心がある ■ あまり関心がない ■ 関心がない □ 不明・無回答

【性・年代別】



	『関心あり』	『関心なし』
[男性] 18~19歳 (N=22)	45.5%	54.5%
20~34歳 (N=143)	54.5%	45.5%
35~49歳 (N=276)	60.9%	39.1%
50~64歳 (N=338)	71.9%	28.1%
65~74歳 (N=298)	81.9%	17.4%
75歳以上 (N=260)	84.6%	13.8%
[女性] 18~19歳 (N=10)	20.0%	80.0%
20~34歳 (N=174)	42.0%	58.0%
35~49歳 (N=337)	50.1%	49.6%
50~64歳 (N=427)	58.1%	40.7%
65~74歳 (N=315)	73.3%	26.7%
75歳以上 (N=322)	73.9%	23.0%

関心がある
 まあまあ関心がある
 あまり関心がない
 関心がない
 不明・無回答

(4) 県の施策への満足度

問9 県が実施している次の施策について、あなたはどの程度満足していますか。ア～トのそれぞれの項目について、右の欄の1～6の中からあなたの満足度合いに最も近いものを選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

下の表に示す20項目について、『満足度』を調査した。

1. 「満足」
2. 「どちらかといえば満足」
3. 「どちらともいえない」
4. 「どちらかといえば不満」
5. 「不満」
6. 「わからない」

を選択肢とし、本報告書では『満足度』(「満足」と「どちらかといえば満足」の合計)と『不満度』(「どちらかといえば不満」と「不満」の合計)に着目して、分析を行った。

■県の施策(20項目)

番号	施策
ア	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり
イ	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり
ウ	琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進
エ	次世代の雇用につながる新たな産業の創出
オ	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組
カ	若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり
キ	豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策
ク	ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策
ケ	高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組
コ	再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換
サ	文化やスポーツを楽しめるまちづくり
シ	災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)
ス	地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化(※1)の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組
セ	地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり
ソ	鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり
タ	安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進
チ	在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組
ツ	「世界農業遺産」(※2)の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策
テ	緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組
ト	全ての人々がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり

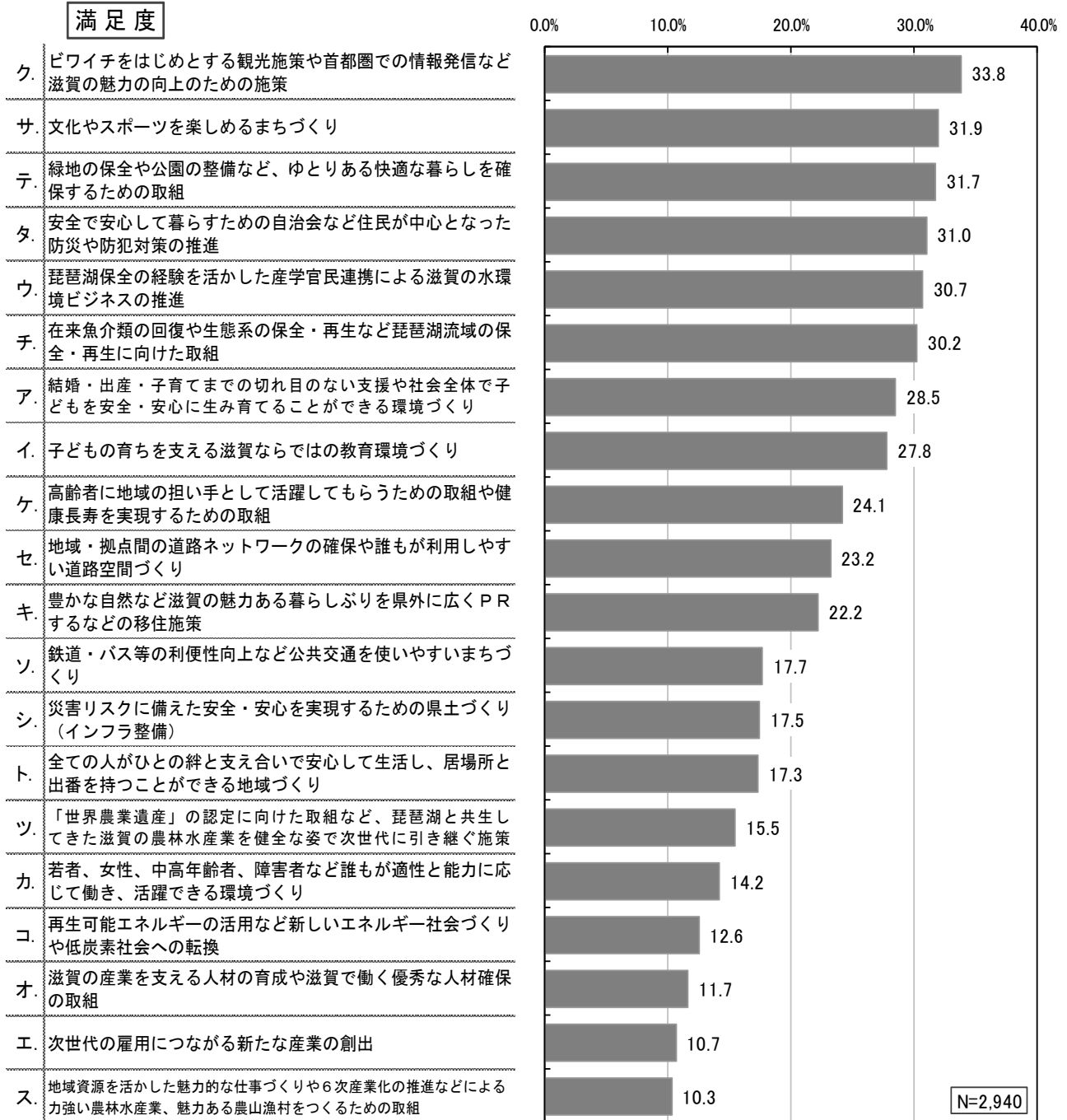
※1 6次産業化：

1次産業とこれに関連する第2次、第3次産業に係る事業の融合により雇用と所得を生み出すこと。

※2 世界農業遺産：

伝統的な農林水産業・農法を核として、生物多様性、優れた景観等が一体となって保全・活用されている世界的に重要な農林水産業システムを、国連食糧農業機関(FAO)が認定するもの。概ね2年に1回、認定が行われている。

①満足度（「満足」＋「どちらかといえば満足」と回答した割合）の高い施策



【満足度】 「満足」+「どちらかといえば満足」	今回調査		平成29年度		
	(N=2,940)		(N=2,919)		
	%	順位	%	順位	
ア	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.5	7	29.3	3
イ	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	27.8	8	26.2	6
ウ	琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	30.7	5	26.2	5
エ	次世代の雇用につながる新たな産業の創出	10.7	19	8.0	20
オ	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	11.7	18	8.7	18
カ	若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	14.2	16	14.2	13
キ	豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	22.2	11	18.6	8
ク	ピワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	33.8	1	30.1	1
ケ	高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	24.1	9	17.6	9
コ	再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	12.6	17	11.9	16
サ	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	31.9	2	9.5	17
シ	災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.5	13	13.4	14
ス	地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	10.3	20	8.6	19
セ	地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	23.2	10	20.1	7
ソ	鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	17.7	12	14.9	12
タ	安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	31.0	4	30.0	2
チ	在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	30.2	6	28.9	4
ツ	「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	15.5	15	12.7	15
テ	緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	31.7	3	16.9	10
ト	全ての人々がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	17.3	14	16.2	11

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

また、ウ、カ、サ、セ、テは、平成29年度調査と設問の文言が異なる点に留意が必要です。

【地域別】

【満足度】 「満足」+「どちらかといえば満足」	今回調査		地域別													
			大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域	
			(N=2,940)		(N=742)		(N=682)		(N=274)		(N=506)		(N=298)		(N=326)	
%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
ア 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.5	7	28.6	7	29.9	7	26.3	7	26.9	6	22.8	8	33.7	2	31.8	2
イ 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	27.8	8	28.6	7	28.7	8	22.6	9	26.9	6	24.8	7	32.5	3	27.1	6
ウ 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	30.7	5	30.5	5	31.4	6	27.0	5	33.6	2	32.2	2	27.6	7	28.0	4
エ 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	10.7	19	8.1	20	11.4	18	8.8	19	14.2	18	10.7	19	12.3	17	7.5	19
オ 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	11.7	18	11.3	18	11.4	18	5.8	20	15.8	16	12.1	18	11.7	19	10.3	16
カ 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	14.2	16	13.2	17	15.0	16	10.9	15	15.4	17	17.4	12	13.5	16	12.1	15
キ 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしを県外に広くPRするなどの移住施策	22.2	11	24.3	10	18.8	12	19.0	11	25.7	8	18.8	11	23.3	10	29.0	3
ク ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	33.8	1	33.2	3	35.8	2	29.9	1	34.0	1	34.9	1	35.0	1	28.0	4
ケ 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	24.1	9	22.4	11	26.1	9	27.0	5	24.1	11	20.8	9	25.2	8	23.4	8
コ 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	12.6	17	13.7	16	12.6	17	10.2	16	13.0	19	14.1	14	12.3	17	4.7	20
サ 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	31.9	2	33.2	3	35.8	2	26.3	7	30.8	4	29.5	4	32.5	3	24.3	7
シ 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.5	13	19.4	12	18.5	13	16.1	12	17.0	15	13.4	16	16.0	14	19.6	10
ス 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	10.3	20	11.3	18	10.0	20	10.2	16	11.9	20	9.4	20	8.0	20	9.3	18
セ 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	23.2	10	26.1	9	23.5	10	22.6	9	24.5	10	19.5	10	20.2	11	16.8	11
ソ 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通をしやすいまちづくり	17.7	12	19.4	12	20.8	11	16.1	12	17.4	13	14.1	14	14.1	15	14.0	14
タ 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	31.0	4	29.1	6	33.7	5	27.7	2	33.6	2	25.5	6	32.5	3	33.6	1
チ 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	30.2	6	33.7	2	34.0	4	27.7	2	29.2	5	28.9	5	23.9	9	15.9	12
ツ 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	15.5	15	16.7	15	16.1	15	10.2	16	17.4	13	13.4	16	16.6	13	10.3	16
テ 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	31.7	3	36.1	1	37.2	1	27.7	2	25.3	9	30.2	3	28.8	6	20.6	9
ト 全ての人が一ひの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	17.3	14	17.0	14	18.5	13	13.1	14	19.4	12	15.4	13	19.0	12	15.0	13

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性別】

【満足度】 「満足」+「どちらかといえば満足」	今回調査		性別			
			男性		女性	
	(N=2,940)		(N=1,337)		(N=1,585)	
	%	順位	%	順位	%	順位
ア 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.5	7	27.2	7	29.7	5
イ 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	27.8	8	26.3	8	29.3	6
ウ 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	30.7	5	33.9	1	28.2	8
エ 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	10.7	19	12.0	19	9.5	20
オ 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	11.7	18	12.6	18	10.9	18
カ 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	14.2	16	14.9	16	13.4	16
キ 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	22.2	11	22.2	10	22.3	10
ク ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	33.8	1	33.9	1	33.9	1
ケ 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	24.1	9	21.0	11	26.9	9
コ 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	12.6	17	13.1	17	12.1	17
サ 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	31.9	2	31.9	5	31.9	2
シ 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.5	13	19.6	13	15.6	14
ス 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	10.3	20	11.2	20	9.6	19
セ 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	23.2	10	24.9	9	21.9	11
ソ 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	17.7	12	19.9	12	15.8	13
タ 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	31.0	4	31.3	6	30.8	3
チ 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	30.2	6	32.9	4	28.3	7
ツ 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	15.5	15	17.0	15	14.4	15
テ 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	31.7	3	33.4	3	30.3	4
ト 全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	17.3	14	17.9	14	17.1	12

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性・年代別】

【満足度】 「満足」+「どちらかといえば満足」	今回調査		性・年代別—男性													
			1 8 5 1 9 歳		2 0 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
			(N=2,940)		(N=22)		(N=143)		(N=276)		(N=338)		(N=298)		(N=260)	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
ア 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.5	7	27.3	7	21.7	12	22.5	8	27.8	8	29.9	6	31.2	5		
イ 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	27.8	8	45.5	1	21.7	12	21.7	9	28.1	7	29.2	7	26.2	8		
ウ 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	30.7	5	27.3	7	28.7	8	24.6	6	33.1	3	39.6	1	41.5	1		
エ 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	10.7	19	9.1	17	12.6	18	10.5	17	10.1	19	14.1	18	13.8	19		
オ 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	11.7	18	9.1	17	12.6	18	7.6	19	11.8	18	14.8	17	16.9	15		
カ 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	14.2	16	36.4	4	18.9	15	9.1	18	14.5	15	17.1	15	15.0	17		
キ 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしづくりを県外に広くPRするなどの移住施策	22.2	11	27.3	7	30.1	6	18.5	11	19.5	12	22.5	10	24.6	10		
ク ピワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	33.8	1	18.2	11	34.3	3	33.3	1	33.4	2	33.2	5	36.9	2		
ケ 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	24.1	9	18.2	11	22.4	11	14.9	13	23.7	10	21.8	11	22.7	12		
コ 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	12.6	17	9.1	17	10.5	20	13.8	15	14.2	16	13.1	19	12.7	20		
サ 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	31.9	2	36.4	4	37.8	2	30.1	4	31.4	5	28.9	8	34.6	4		
シ 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.5	13	27.3	7	23.1	10	18.1	12	24.0	9	18.1	14	14.6	18		
ス 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	10.3	20	9.1	17	15.4	17	6.5	20	10.1	19	11.1	20	15.8	16		
セ 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	23.2	10	18.2	11	24.5	9	27.5	5	23.7	10	24.5	9	25.0	9		
ソ 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	17.7	12	45.5	1	29.4	7	19.6	10	12.1	17	18.8	12	24.2	11		
タ 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	31.0	4	45.5	1	32.2	4	24.3	7	28.7	6	35.6	3	35.8	3		
チ 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	30.2	6	18.2	11	39.9	1	30.8	3	32.8	4	37.6	2	27.3	7		
ツ 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	15.5	15	18.2	11	18.2	16	12.7	16	17.8	14	18.8	12	17.7	14		
テ 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	31.7	3	36.4	4	32.2	4	31.2	2	35.8	1	35.2	4	30.8	6		
ト 全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	17.3	14	18.2	11	19.6	14	14.1	14	19.5	12	16.4	16	20.4	13		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【満足度】 「満足」+「どちらかといえば満足」	今回調査	性・年代別－女性													
		1		2		3		5		6		7			
		8		0		5		0		5		5			
		5		5		5		5		5		5			
1		3		4		6		7		7		歳以上			
9		4		9		4		4		4		歳			
歳		歳		歳		歳		歳		歳		歳			
(N=2,940)		(N=10)		(N=174)		(N=337)		(N=427)		(N=315)		(N=322)			
%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位		
ア	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.5	7	60.0	5	27.0	10	32.3	5	23.2	7	33.3	3	32.6	2
イ	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	27.8	8	80.0	1	31.6	7	30.6	6	26.7	5	32.4	4	25.5	7
ウ	琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	30.7	5	20.0	15	33.3	6	28.5	8	22.2	9	30.2	5	31.4	5
エ	次世代の雇用につながる新たな産業の創出	10.7	19	20.0	15	8.6	20	9.8	18	7.3	19	10.2	19	11.8	18
オ	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	11.7	18	20.0	15	13.2	19	7.1	20	8.0	18	11.4	17	16.5	16
カ	若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	14.2	16	80.0	1	16.7	17	13.1	14	8.9	17	12.7	15	16.8	13
キ	豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	22.2	11	40.0	11	28.7	9	28.8	7	17.3	11	19.4	11	21.1	12
ク	ピワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	33.8	1	60.0	5	42.0	3	39.5	1	27.4	3	33.7	1	32.0	4
ケ	高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	24.1	9	60.0	5	35.6	5	25.8	10	24.1	6	22.5	9	30.4	6
コ	再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	12.6	17	20.0	15	17.8	16	11.3	17	10.3	16	12.7	15	11.5	19
サ	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	31.9	2	40.0	11	40.8	4	35.0	3	27.4	3	28.9	6	32.6	2
シ	災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.5	13	60.0	5	20.1	14	17.2	12	12.2	14	14.9	12	15.5	17
ス	地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	10.3	20	40.0	11	15.5	18	9.8	18	6.3	20	9.2	20	9.9	20
セ	地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	23.2	10	80.0	1	30.5	8	21.7	11	22.7	8	19.7	10	16.8	13
ソ	鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	17.7	12	20.0	15	18.4	15	12.8	15	12.6	13	14.3	13	23.3	9
タ	安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	31.0	4	40.0	11	27.0	10	28.2	9	28.8	1	33.7	1	35.1	1
チ	在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	30.2	6	80.0	1	47.7	2	37.4	2	20.1	10	23.8	8	21.7	11
ツ	「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	15.5	15	20.0	15	24.7	13	12.8	15	11.9	15	11.4	17	16.8	13
テ	緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	31.7	3	60.0	5	51.1	1	34.1	4	28.8	1	24.1	7	22.4	10
ト	全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	17.3	14	60.0	5	25.3	12	13.6	13	12.9	12	13.7	14	23.9	8

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

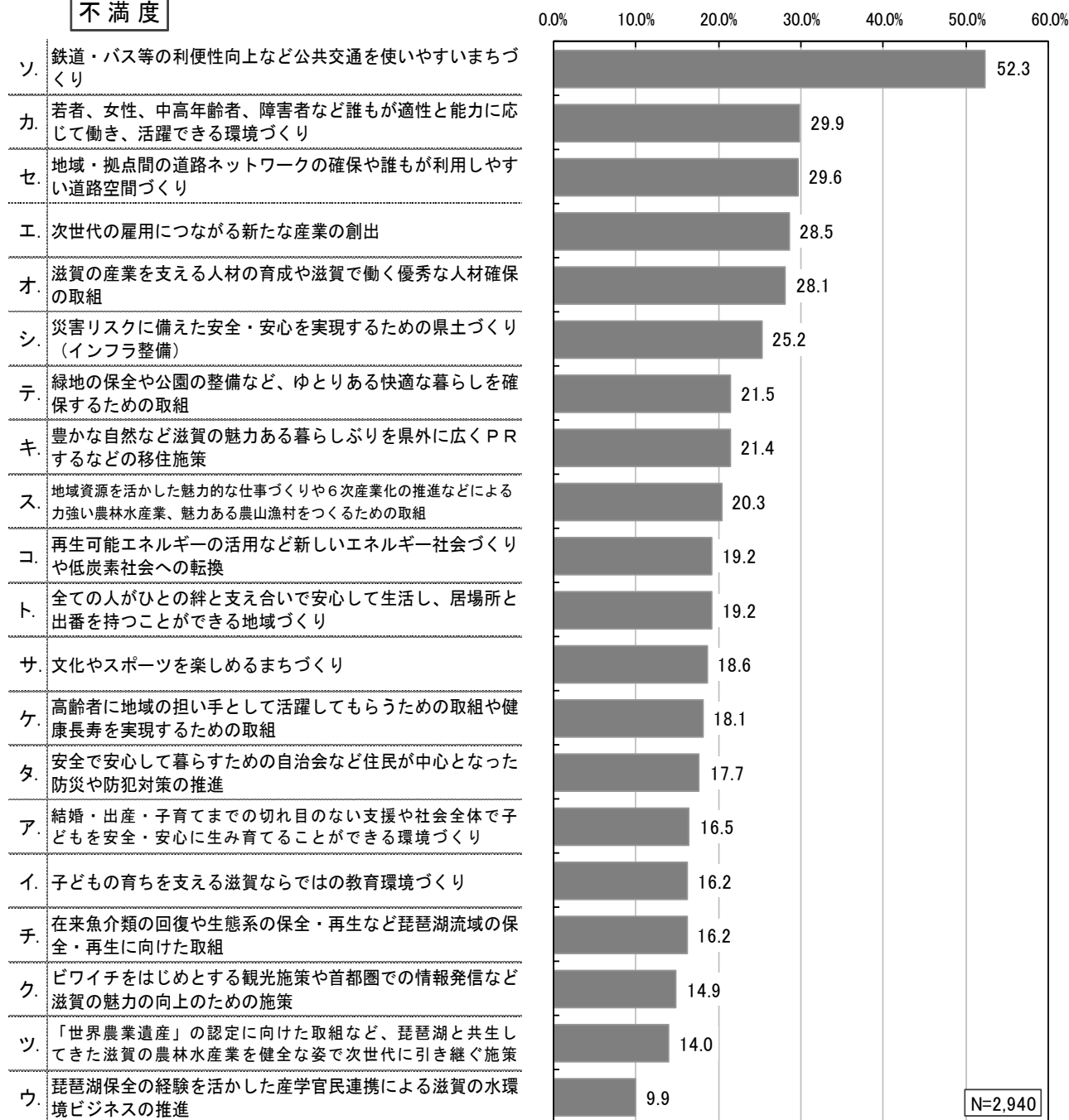
【定住意向別】

【満足度】 「満足」+「どちらかといえば満足」	今回調査		問6 定住意向							
			た住 いみ つづ げ		思た住 わいみ なとつ いはげ		いど えち なら いと も			
	(N=2,940)		(N=2,198)		(N=125)		(N=605)			
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位		
ア 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.5	7	32.8	7	20.8	3	15.0	8		
イ 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	27.8	8	32.1	8	16.0	8	15.0	8		
ウ 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	30.7	5	35.2	3	27.2	1	15.7	6		
エ 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	10.7	19	12.8	19	6.4	19	4.1	20		
オ 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	11.7	18	14.0	17	4.8	20	4.8	19		
カ 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	14.2	16	16.1	16	11.2	13	8.4	16		
キ 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	22.2	11	25.5	11	8.0	16	13.4	10		
ク ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	33.8	1	38.6	1	18.4	7	19.7	5		
ケ 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	24.1	9	28.1	9	13.6	10	12.4	12		
コ 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	12.6	17	13.8	18	10.4	14	8.8	14		
サ 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	31.9	2	35.7	2	19.2	5	21.2	3		
シ 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.5	13	19.2	14	12.8	12	12.6	11		
ス 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	10.3	20	12.0	20	7.2	18	5.3	18		
セ 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	23.2	10	25.6	10	20.8	3	15.4	7		
ソ 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	17.7	12	20.0	13	13.6	10	10.6	13		
タ 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	31.0	4	34.7	4	16.0	8	21.2	3		
チ 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	30.2	6	32.9	6	19.2	5	23.1	2		
ツ 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	15.5	15	17.8	15	9.6	15	8.6	15		
テ 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	31.7	3	34.5	5	22.4	2	24.1	1		
ト 全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	17.3	14	20.6	12	8.0	16	7.6	17		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

②不満度（「どちらかといえば不満」＋「不満」と回答した割合）の高い施策

不満度



【不満度】 「どちらかといえば不満」+「不満」	今回調査		平成29年度		
	(N=2,940)		(N=2,919)		
	%	順位	%	順位	
ア	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	16.5	15	17.6	18
イ	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	16.2	16	17.8	17
ウ	琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	9.9	20	12.5	20
エ	次世代の雇用につながる新たな産業の創出	28.5	4	33.1	2
オ	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	28.1	5	30.5	5
カ	若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	29.9	2	32.6	3
キ	豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	21.4	8	25.6	8
ク	ピワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	14.9	18	20.8	13
ケ	高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	18.1	13	21.1	12
コ	再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	19.2	10	19.4	16
サ	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	18.6	12	22.1	10
シ	災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	25.2	6	29.6	6
ス	地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	20.3	9	23.2	9
セ	地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	29.6	3	31.3	4
ソ	鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	52.3	1	53.9	1
タ	安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	17.7	14	19.7	15
チ	在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	16.2	17	20.2	14
ツ	「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	14.0	19	14.4	19
テ	緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	21.5	7	27.1	7
ト	全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	19.2	10	21.3	11

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

また、ウ、カ、サ、セ、テは、平成29年度調査と設問の文言が異なる点に留意が必要です。

【地域別】

【不満度】 「どちらかといえば不満」+「不満」	今回調査		地域別													
			大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域	
			(N=2,940)		(N=742)		(N=682)		(N=274)		(N=506)		(N=298)		(N=326)	
%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
ア 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	16.5	15	16.4	16	15.2	14	14.6	17	20.2	11	19.5	10	14.1	18	12.1	17
イ 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	16.2	16	17.5	14	18.5	11	16.1	16	13.8	19	15.4	16	15.3	16	10.3	19
ウ 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	9.9	20	10.5	20	11.4	20	10.9	19	8.7	20	10.7	20	5.5	20	10.3	19
エ 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	28.5	4	27.8	4	29.3	2	36.5	2	23.7	6	24.8	5	32.5	4	30.8	5
オ 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	28.1	5	26.4	5	29.0	3	32.1	4	24.9	5	25.5	4	33.1	3	32.7	4
カ 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	29.9	2	32.1	2	28.2	4	27.0	6	30.0	3	24.8	5	34.4	2	33.6	3
キ 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしを県外に広くPRするなどの移住施策	21.4	8	22.6	7	21.1	6	24.1	8	20.9	10	19.5	10	20.2	12	20.6	12
ク ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	14.9	18	21.0	8	13.5	17	10.9	19	14.2	18	11.4	19	10.4	19	18.7	14
ケ 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	18.1	13	18.1	13	15.8	13	23.4	9	19.8	12	16.8	14	16.6	15	19.6	13
コ 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	19.2	10	20.2	9	20.5	7	19.0	13	16.6	16	20.8	8	17.8	14	16.8	15
サ 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	18.6	12	18.9	12	15.0	15	19.0	13	17.4	13	20.8	8	24.5	8	21.5	10
シ 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	25.2	6	24.0	6	19.9	9	27.7	5	26.1	4	28.9	3	30.7	5	30.8	5
ス 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	20.3	9	15.6	17	20.2	8	21.2	11	22.5	8	22.8	7	23.3	10	25.2	7
セ 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	29.6	3	30.5	3	24.9	5	33.6	3	32.4	2	30.2	2	27.0	6	37.4	2
ソ 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通をしやすいまちづくり	52.3	1	53.1	1	46.3	1	63.5	1	51.8	1	48.3	1	57.1	1	56.1	1
タ 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	17.7	14	19.7	11	13.5	17	19.0	13	17.0	14	19.5	10	22.1	11	12.1	17
チ 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	16.2	17	14.0	18	15.0	15	13.9	18	17.0	14	14.1	18	23.9	9	22.4	9
ツ 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	14.0	19	11.1	19	12.6	19	19.7	12	15.4	17	14.8	17	15.3	16	15.9	16
テ 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	21.5	7	19.9	10	19.4	10	26.3	7	23.7	6	18.1	13	25.2	7	21.5	10
ト 全ての人々がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	19.2	10	17.0	15	18.2	12	22.6	10	22.1	9	16.8	14	19.0	13	25.2	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性別】

【不満度】 「どちらかといえば不満」+「不満」	今回調査		性別			
			男性		女性	
	(N=2,940)		(N=1,337)		(N=1,585)	
	%	順位	%	順位	%	順位
ア 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	16.5	15	16.5	19	16.7	10
イ 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	16.2	16	18.6	16	14.4	14
ウ 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	9.9	20	13.5	20	6.7	20
エ 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	28.5	4	34.3	3	23.8	4
オ 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	28.1	5	34.6	2	22.8	6
カ 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	29.9	2	31.0	5	29.0	2
キ 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	21.4	8	24.5	9	18.7	9
ク ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	14.9	18	17.5	17	12.7	18
ケ 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	18.1	13	22.6	11	14.2	15
コ 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	19.2	10	25.4	7	13.9	16
サ 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	18.6	12	22.4	12	15.6	12
シ 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	25.2	6	28.1	6	22.9	5
ス 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	20.3	9	25.1	8	16.2	11
セ 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	29.6	3	33.8	4	26.1	3
ソ 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	52.3	1	50.6	1	54.1	1
タ 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	17.7	14	21.0	13	14.8	13
チ 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	16.2	17	19.9	14	12.9	17
ツ 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	14.0	19	17.4	18	10.9	19
テ 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	21.5	7	24.1	10	19.3	7
ト 全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	19.2	10	19.4	15	18.9	8

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性・年代別】

【不満度】 「どちらかといえば不満」+「不満」	今回調査		性・年代別—男性														
			1		2		3		5		6		7				
			8		0		5		0		5		5				
			5		5		5		5		5		5				
		1		3		4		6		7		4		4		5	
		9		4		9		4		4		4		4		以上	
		歳		歳		歳		歳		歳		歳		歳		歳	
		(N=2,940)		(N=22)		(N=143)		(N=276)		(N=338)		(N=298)		(N=260)			
		%		%		%		%		%		%		%		%	
		順位		順位		順位		順位		順位		順位		順位		順位	
ア	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	16.5	15	9.1	11	26.6	6	21.4	11	23.1	12	9.7	19	5.8	20		
イ	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	16.2	16	18.2	6	18.9	12	27.5	7	21.6	16	13.4	18	11.2	18		
ウ	琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	9.9	20	9.1	11	12.6	19	17.0	19	17.2	20	9.4	20	10.8	19		
エ	次世代の雇用につながる新たな産業の創出	28.5	4	27.3	3	37.1	3	39.9	2	42.6	2	30.5	5	20.8	12		
オ	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	28.1	5	18.2	6	38.5	2	39.5	3	37.3	5	34.9	3	24.6	4		
カ	若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	29.9	2	9.1	11	25.9	7	31.5	4	38.5	4	33.2	4	22.7	8		
キ	豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	21.4	8	18.2	6	23.8	9	29.0	6	27.2	9	19.5	15	23.1	6		
ク	ピワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	14.9	18	0.0	18	14.7	17	20.3	13	19.8	18	17.8	17	14.2	17		
ケ	高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	18.1	13	0.0	18	14.0	18	18.5	16	24.3	11	26.8	8	26.5	3		
コ	再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	19.2	10	9.1	11	23.8	9	22.5	10	33.1	8	24.5	9	21.5	11		
サ	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	18.6	12	27.3	3	30.1	5	20.3	13	22.8	14	19.8	14	22.3	9		
シ	災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	25.2	6	18.2	6	24.5	8	27.2	8	33.4	6	29.9	6	23.1	6		
ス	地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	20.3	9	9.1	11	18.2	14	21.0	12	33.4	6	24.2	10	24.6	4		
セ	地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	29.6	3	27.3	3	31.5	4	29.7	5	41.1	3	36.6	2	27.3	2		
ソ	鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	52.3	1	36.4	1	46.2	1	50.7	1	57.1	1	50.0	1	46.5	1		
タ	安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	17.7	14	0.0	18	15.4	15	18.5	16	26.3	10	22.5	11	20.0	14		
チ	在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	16.2	17	18.2	6	15.4	15	18.1	18	22.5	15	21.8	12	18.8	15		
ツ	「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	14.0	19	9.1	11	11.9	20	15.9	20	18.0	19	18.8	16	20.4	13		
テ	緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	21.5	7	36.4	1	23.1	11	22.8	9	23.1	12	27.5	7	22.3	9		
ト	全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	19.2	10	9.1	11	18.9	12	19.2	15	21.0	17	20.5	13	17.7	16		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【不満度】 「どちらかといえば不満」+「不満」	今回調査		性・年代別—女性													
			1		2		3		5		6		7			
			8		0		5		0		5		5			
			5		5		5		5		5		5			
		1		3		4		6		7		7				
		9		4		9		4		4		4				
		歳		歳		歳		歳		歳		歳以上				
		(N=2,940)		(N=10)		(N=174)		(N=337)		(N=427)		(N=315)		(N=322)		
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
ア	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	16.5	15	0.0	6	18.4	4	22.8	7	19.7	11	12.4	18	9.9	16	
イ	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	16.2	16	0.0	6	13.8	7	20.5	8	16.6	14	10.5	19	9.6	17	
ウ	琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	9.9	20	0.0	6	2.3	19	5.0	20	8.7	20	10.5	19	4.7	20	
エ	次世代の雇用につながる新たな産業の創出	28.5	4	20.0	2	14.9	6	24.3	4	29.3	3	24.4	7	20.5	2	
オ	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	28.1	5	0.0	6	12.6	9	24.0	5	28.1	4	26.7	5	17.1	8	
カ	若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	29.9	2	0.0	6	24.7	2	32.6	2	34.4	2	32.7	2	17.4	6	
キ	豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしづくりを県外に広くPRするなどの移住施策	21.4	8	0.0	6	16.7	5	15.1	11	22.2	7	21.3	10	17.1	8	
ク	ピワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	14.9	18	20.0	2	10.3	13	12.2	14	15.7	16	14.0	16	9.3	18	
ケ	高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	18.1	13	0.0	6	4.6	17	9.8	16	15.9	15	23.5	8	13.0	13	
コ	再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	19.2	10	0.0	6	12.6	9	11.9	15	15.2	19	20.0	12	9.3	18	
サ	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	18.6	12	20.0	2	6.9	15	15.1	11	17.6	13	16.8	14	16.8	10	
シ	災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	25.2	6	0.0	6	11.5	12	23.1	6	27.2	6	29.5	3	17.4	6	
ス	地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	20.3	9	0.0	6	6.9	15	8.0	18	20.4	9	22.2	9	18.6	5	
セ	地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	29.6	3	20.0	2	22.4	3	30.6	3	28.1	4	28.3	4	18.9	4	
ソ	鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	52.3	1	40.0	1	52.9	1	60.2	1	57.8	1	54.9	1	42.9	1	
タ	安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	17.7	14	0.0	6	12.6	9	13.1	13	15.7	16	20.0	12	12.1	14	
チ	在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	16.2	17	0.0	6	4.6	17	8.3	17	18.0	12	15.2	15	13.4	12	
ツ	「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	14.0	19	0.0	6	1.1	20	6.5	19	15.7	16	14.0	16	11.8	15	
テ	緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	21.5	7	0.0	6	10.3	13	18.7	9	22.2	7	21.3	10	19.6	3	
ト	全ての人々がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	19.2	10	0.0	6	13.8	7	15.7	10	20.4	9	26.0	6	16.5	11	

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【定住意向別】

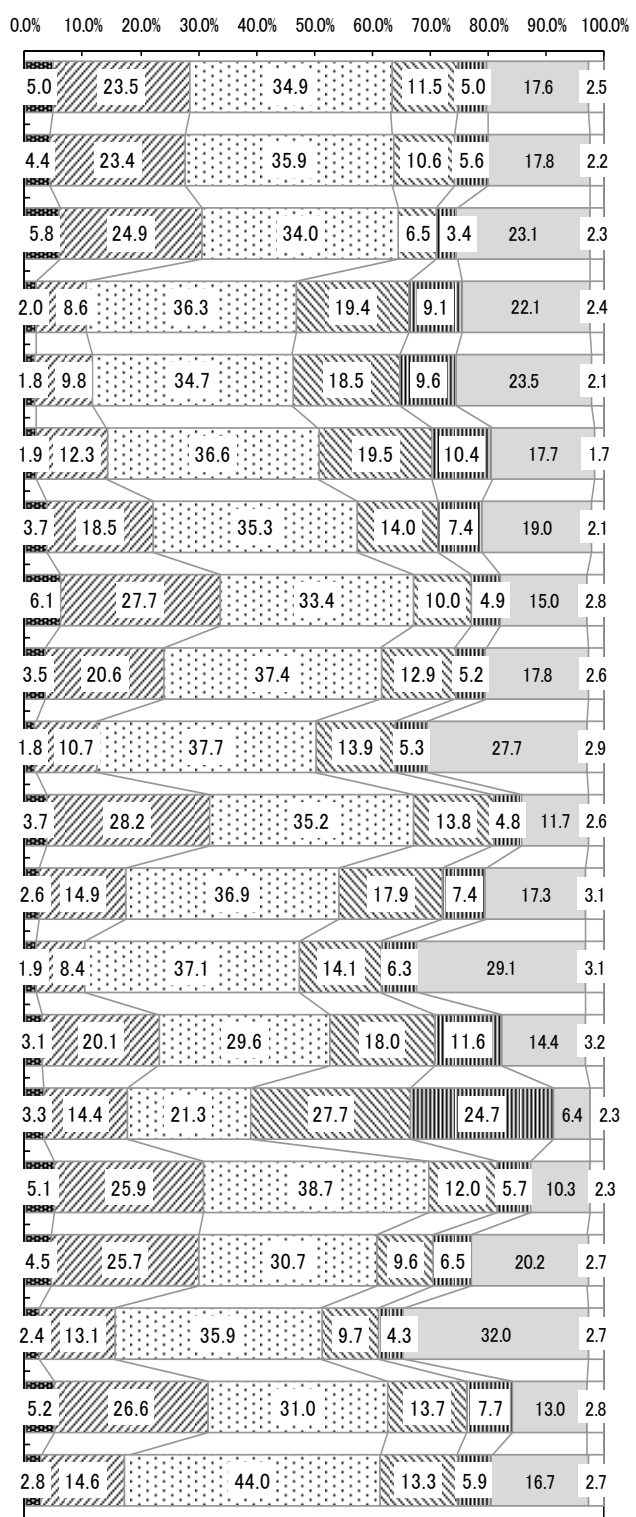
【不満度】 「どちらかといえば不満」+「不満」	今回調査		問6 定住意向							
			た住 いみ つづ げ		思た住 わいみ なとつ いはげ		いど えち なら いと も			
			(N=2,940)		(N=2,198)		(N=125)		(N=605)	
%	順位	%	順位	%	順位	%	順位			
ア 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	16.5	15	14.5	16	36.0	11	20.2	12		
イ 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	16.2	16	14.1	17	40.8	2	19.0	13		
ウ 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	9.9	20	9.2	20	24.0	18	9.8	20		
エ 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	28.5	4	26.3	4	40.8	2	34.9	3		
オ 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	28.1	5	26.1	5	40.8	2	33.4	5		
カ 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	29.9	2	27.9	3	40.8	2	35.4	2		
キ 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	21.4	8	20.9	7	37.6	7	20.5	11		
ク ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	14.9	18	14.1	19	27.2	17	15.9	17		
ケ 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	18.1	13	17.2	12	33.6	14	18.5	15		
コ 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	19.2	10	18.2	10	28.8	16	21.0	10		
サ 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	18.6	12	16.4	15	37.6	7	23.1	8		
シ 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	25.2	6	23.3	6	40.8	2	29.4	6		
ス 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	20.3	9	20.2	8	32.0	15	18.7	14		
セ 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	29.6	3	28.1	2	36.8	9	34.2	4		
ソ 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	52.3	1	49.4	1	68.8	1	60.2	1		
タ 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	17.7	14	16.5	13	35.2	12	18.5	15		
チ 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	16.2	17	16.5	14	20.8	19	14.4	18		
ツ 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	14.0	19	14.1	18	20.0	20	12.6	19		
テ 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	21.5	7	19.2	9	36.8	9	26.4	7		
ト 全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	19.2	10	17.5	11	34.4	13	22.1	9		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

③県政に対する『満足度』、『不満度』（全体の結果）

N=2,940

- ア. 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり
- イ. 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり
- ウ. 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進
- エ. 次世代の雇用につながる新たな産業の創出
- オ. 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組
- カ. 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり
- キ. 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしを県外に広くPRするなどの移住施策
- ク. ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策
- ケ. 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組
- コ. 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換
- サ. 文化やスポーツを楽しめるまちづくり
- シ. 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり（インフラ整備）
- ス. 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組
- セ. 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり
- ソ. 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり
- タ. 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進
- チ. 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組
- ツ. 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策
- テ. 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組
- ト. 全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり

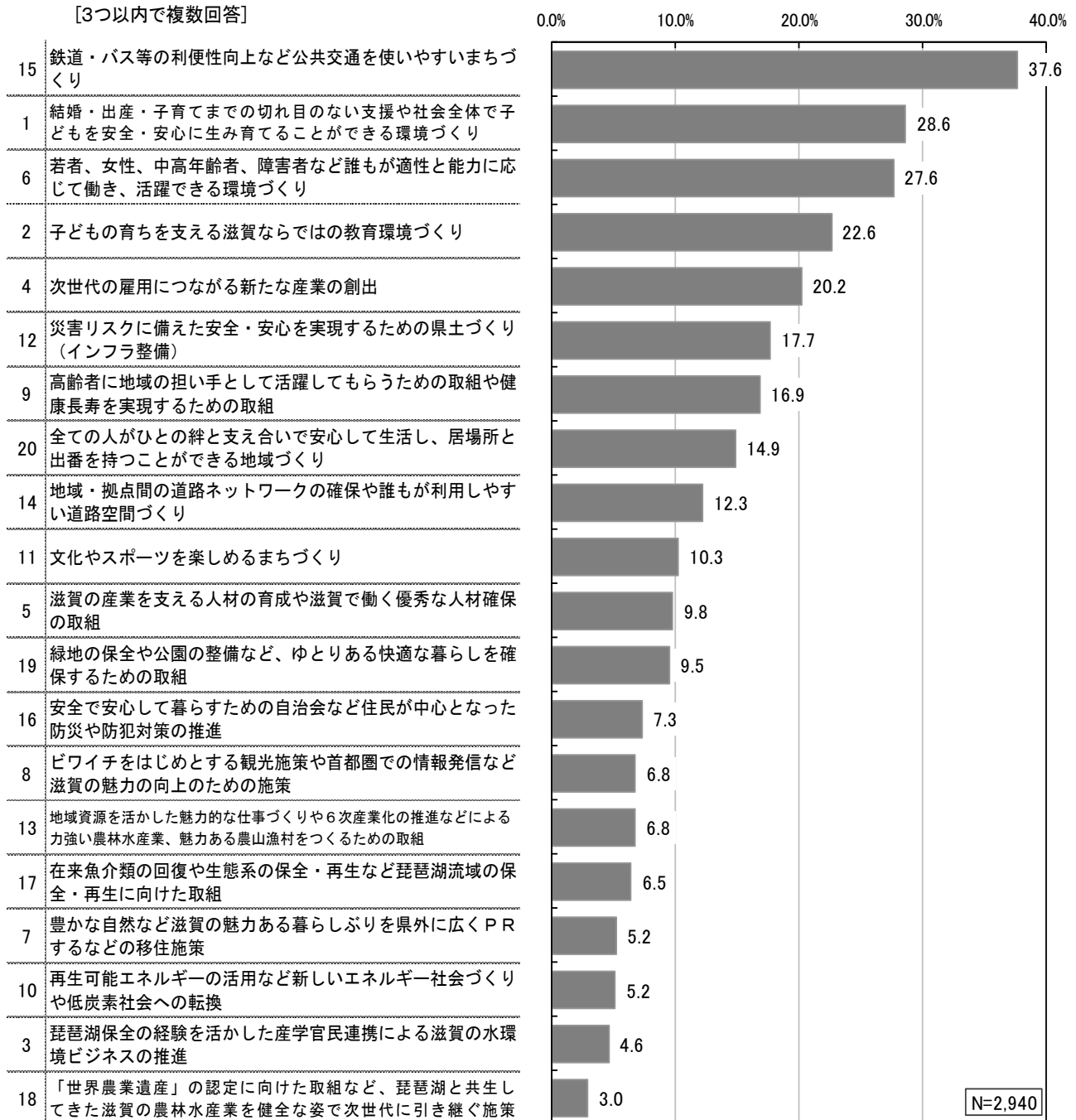


『満足度』	『不満度』
28.5%	16.5%
27.8%	16.2%
30.7%	9.9%
10.7%	28.5%
11.7%	28.1%
14.2%	29.9%
22.2%	21.4%
33.8%	14.9%
24.1%	18.1%
12.6%	19.2%
31.9%	18.6%
17.5%	25.2%
10.3%	20.3%
23.2%	29.6%
17.7%	52.3%
31.0%	17.7%
30.2%	16.2%
15.5%	14.0%
31.7%	21.5%
17.3%	19.2%

満足
 どちらかといえば満足
 どちらともいえない
 どちらかといえば不満
 不満
 わからない
 不明・無回答

(5) 力を入れてほしい県の施策

問10 あなたが、いま県の施策で力を入れてほしいと思うことはどんなことですか。
前問の内容を参考に、1～20の中から選んでください。(〇は3つまで)



	力を入れてほしい県の施策 (3つ以内で複数回答)	今回調査		平成29年度	
		(N=2,940)		(N=2,919)	
		%	順位	%	順位
1	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.6	2	36.5	1
2	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	22.6	4	27.7	4
3	琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	4.6	19	7.2	13
4	次世代の雇用につながる新たな産業の創出	20.2	5	26.0	5
5	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	9.8	11	13.4	7
6	若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	27.6	3	35.4	2
7	豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	5.2	17	5.5	17
8	ピワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	6.8	14	6.1	15
9	高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	16.9	7	12.2	9
10	再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	5.2	18	5.7	16
11	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	10.3	10	3.8	19
12	災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.7	6	18.2	6
13	地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	6.8	15	3.9	18
14	地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	12.3	9	7.9	11
15	鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	37.6	1	31.4	3
16	安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	7.3	13	7.6	12
17	在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	6.5	16	7.1	14
18	「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	3.0	20	2.1	20
19	緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	9.5	12	9.4	10
20	全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	14.9	8	13.3	8

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

また、3、6、11、14、19は、平成29年度調査と設問の文言が異なる点に留意が必要です。

【地域別】

力を入れてほしい県の施策 (3つ以内で複数回答)	今回調査		地域別													
			大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域	
			(N=2,940)		(N=742)		(N=682)		(N=274)		(N=506)		(N=298)		(N=326)	
%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	
1 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.6	2	25.1	3	31.1	2	23.4	3	30.8	2	30.9	1	32.5	1	23.4	5
2 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	22.6	4	21.3	4	27.6	3	27.0	2	19.8	4	20.1	4	21.5	5	14.0	8
3 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	4.6	19	4.0	19	5.3	16	6.6	15	4.0	18	5.4	16	4.3	17	1.9	20
4 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	20.2	5	19.9	5	18.2	5	18.2	6	18.6	5	17.4	6	30.1	4	27.1	3
5 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	9.8	11	7.5	14	10.0	12	11.7	10	9.5	12	12.1	9	12.3	9	7.5	12
6 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	27.6	3	27.8	2	27.0	4	21.9	4	26.5	3	30.2	2	32.5	1	29.0	2
7 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしを県外に広くPRするなどの移住施策	5.2	17	7.3	16	5.3	16	3.6	18	4.0	18	3.4	18	3.7	18	10.3	9
8 ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	6.8	14	7.8	13	9.4	13	4.4	17	4.0	18	8.1	12	5.5	15	3.7	17
9 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	16.9	7	17.8	7	15.8	7	19.7	5	13.4	9	18.1	5	17.2	7	20.6	6
10 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	5.2	18	6.2	17	4.4	19	5.8	16	5.9	15	4.0	17	3.7	18	5.6	15
11 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	10.3	10	11.1	11	10.9	9	9.5	11	11.1	10	10.7	11	9.2	10	2.8	18
12 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.7	6	18.9	6	17.6	6	12.4	9	18.2	6	16.8	7	17.2	7	26.2	4
13 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	6.8	15	5.7	18	7.0	14	9.5	11	7.9	13	2.0	20	8.6	12	7.5	12
14 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	12.3	9	12.7	8	10.3	11	13.9	8	15.4	8	14.1	8	9.2	10	8.4	10
15 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通をしやすいまちづくり	37.6	1	42.0	1	37.5	1	41.6	1	37.2	1	30.2	2	32.5	1	35.5	1
16 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	7.3	13	8.6	12	5.0	18	8.0	14	7.5	14	8.1	12	6.7	13	8.4	10
17 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	6.5	16	7.5	14	6.7	15	3.6	18	5.5	16	8.1	12	5.5	15	7.5	12
18 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	3.0	20	1.3	20	3.2	20	2.9	20	4.3	17	3.4	18	3.1	20	4.7	16
19 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	9.5	12	11.3	10	10.6	10	8.8	13	9.9	11	8.1	12	6.7	13	2.8	18
20 全ての人々がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	14.9	8	12.7	8	13.8	8	15.3	7	18.2	6	12.1	9	17.8	6	19.6	7

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性別】

	力を入れてほしい県の施策 (3つ以内で複数回答)	性別					
		今回調査		男性		女性	
		(N=2,940)		(N=1,337)		(N=1,585)	
		%	順位	%	順位	%	順位
1	結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.6	2	28.3	2	29.1	3
2	子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	22.6	4	20.7	5	24.4	4
3	琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	4.6	19	5.7	18	3.8	19
4	次世代の雇用につながる新たな産業の創出	20.2	5	23.9	3	17.3	6
5	滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	9.8	11	11.1	11	8.7	12
6	若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	27.6	3	21.4	4	32.6	2
7	豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	5.2	17	5.4	19	5.1	15
8	ピワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	6.8	14	8.1	15	5.7	14
9	高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	16.9	7	18.4	7	15.5	8
10	再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	5.2	18	6.3	17	4.3	18
11	文化やスポーツを楽しめるまちづくり	10.3	10	11.4	10	9.5	10
12	災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.7	6	18.8	6	16.9	7
13	地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	6.8	15	9.3	13	4.5	17
14	地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	12.3	9	16.1	8	9.1	11
15	鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	37.6	1	35.6	1	39.5	1
16	安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	7.3	13	6.4	16	8.1	13
17	在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	6.5	16	8.4	14	4.8	16
18	「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	3.0	20	3.6	20	2.5	20
19	緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	9.5	12	9.5	12	9.7	9
20	全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	14.9	8	11.7	9	17.4	5

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性・年代別】

力を入れてほしい県の施策 (3つ以内で複数回答)	今回調査		性・年代別—男性													
			1 8 5 1 9 歳		2 0 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
			(N=2,940)		(N=22)		(N=143)		(N=276)		(N=338)		(N=298)		(N=260)	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.6	2	27.3	4	50.3	1	34.8	1	28.7	3	22.5	2	15.4	5		
2 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	22.6	4	27.3	4	30.1	3	34.1	2	11.8	10	20.8	5	12.3	8		
3 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	4.6	19	0.0	13	8.4	10	2.2	20	5.9	18	6.0	19	7.7	14		
4 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	20.2	5	18.2	6	23.8	5	32.6	3	30.2	2	19.1	7	12.7	6		
5 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	9.8	11	9.1	10	16.8	7	10.9	9	10.7	11	9.4	13	10.8	11		
6 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	27.6	3	18.2	6	26.6	4	21.0	5	25.4	4	22.5	2	12.7	6		
7 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	5.2	17	0.0	13	3.5	17	4.7	16	5.9	18	7.0	17	5.0	19		
8 ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	6.8	14	0.0	13	8.4	10	10.9	9	6.5	16	9.4	13	6.2	17		
9 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	16.9	7	18.2	6	3.5	17	9.4	11	14.5	7	21.8	4	37.3	2		
10 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	5.2	18	0.0	13	7.0	14	4.3	17	7.1	14	9.1	15	4.2	20		
11 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	10.3	10	36.4	1	13.3	8	15.2	8	12.4	9	7.4	16	7.3	15		
12 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.7	6	9.1	10	11.2	9	20.7	6	21.0	5	19.8	6	17.7	3		
13 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	6.8	15	0.0	13	4.2	15	7.2	12	8.6	12	12.8	10	12.3	8		
14 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	12.3	9	36.4	1	22.4	6	18.8	7	17.2	6	15.8	8	6.9	16		
15 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	37.6	1	36.4	1	37.1	2	29.7	4	38.2	1	32.6	1	41.2	1		
16 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	7.3	13	0.0	13	2.8	19	4.0	19	6.8	15	6.7	18	10.8	11		
17 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	6.5	16	9.1	10	4.2	15	6.5	14	6.5	16	11.1	12	11.9	10		
18 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	3.0	20	0.0	13	0.7	20	4.3	17	3.0	20	3.7	20	5.4	18		
19 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	9.5	12	0.0	13	7.7	13	7.2	12	8.3	13	14.8	9	9.2	13		
20 全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	14.9	8	18.2	6	8.4	10	6.5	14	13.0	8	12.8	10	15.8	4		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

力を入れてほしい県の施策 (3つ以内で複数回答)	今回調査		性・年代別—女性													
			1 8 5 1 9 歳		2 0 5 3 4 歳		3 5 5 4 9 歳		5 0 5 6 4 歳		6 5 5 7 4 歳		7 5 歳 以上			
			(N=2,940)		(N=10)		(N=174)		(N=337)		(N=427)		(N=315)		(N=322)	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
1 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.6	2	0.0	8	65.5	1	36.8	3	29.7	3	18.4	7	12.1	7		
2 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	22.6	4	0.0	8	44.8	2	42.7	1	16.9	7	15.2	8	13.7	5		
3 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	4.6	19	0.0	8	2.3	16	3.0	16	2.8	20	2.5	19	8.1	11		
4 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	20.2	5	0.0	8	13.8	5	19.3	5	19.2	5	19.0	6	13.4	6		
5 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	9.8	11	20.0	2	7.5	10	7.7	11	9.1	11	10.5	10	7.8	12		
6 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	27.6	3	0.0	8	34.5	3	35.9	4	33.5	2	33.3	2	27.3	3		
7 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	5.2	17	0.0	8	2.3	16	4.2	13	5.2	16	6.0	15	6.8	13		
8 ピワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	6.8	14	0.0	8	12.1	6	4.2	13	4.2	17	7.9	13	3.7	18		
9 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	16.9	7	20.0	2	2.3	16	5.9	12	13.8	8	19.7	5	30.7	2		
10 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	5.2	18	0.0	8	2.3	16	2.7	18	4.0	18	7.6	14	4.3	17		
11 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	10.3	10	20.0	2	8.6	9	13.6	7	13.1	9	3.8	18	6.2	14		
12 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.7	6	0.0	8	9.2	8	14.2	6	22.2	4	22.2	3	12.1	7		
13 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	6.8	15	0.0	8	2.9	15	1.5	19	5.4	15	5.7	16	6.2	14		
14 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	12.3	9	20.0	2	11.5	7	11.3	9	10.5	10	9.2	12	3.1	20		
15 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	37.6	1	60.0	1	33.9	4	38.3	2	41.9	1	38.7	1	40.7	1		
16 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	7.3	13	20.0	2	3.4	14	3.9	15	7.5	13	11.4	9	12.1	7		
17 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	6.5	16	0.0	8	6.3	11	3.0	16	6.1	14	4.4	17	4.7	16		
18 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	3.0	20	0.0	8	1.1	20	1.2	20	3.5	19	2.2	20	3.4	19		
19 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	9.5	12	0.0	8	4.6	13	12.5	8	7.7	12	10.2	11	11.8	10		
20 全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	14.9	8	20.0	2	5.7	12	10.1	10	19.0	6	21.0	4	25.8	4		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【定住意向別】

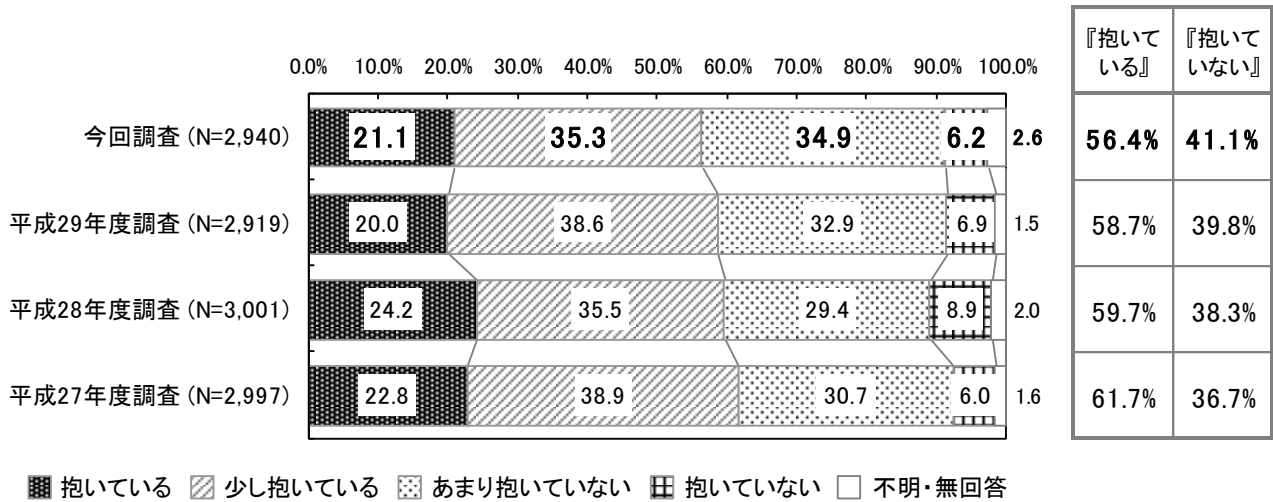
力を入れてほしい県の施策 (3つ以内で複数回答)	今回調査		問6 定住意向							
			た住 いみ つづ げ		思た住 わいみ なとつ いはげ		いど えち なら いと も			
			(N=2,940)		(N=2,198)		(N=125)		(N=605)	
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位		
1 結婚・出産・子育てまでの切れ目のない支援や社会全体で子どもを安全・安心に生み育てることができる環境づくり	28.6	2	29.3	2	24.8	4	27.3	3		
2 子どもの育ちを支える滋賀ならではの教育環境づくり	22.6	4	23.1	4	28.8	2	19.8	5		
3 琵琶湖保全の経験を活かした産学官民連携による滋賀の水環境ビジネスの推進	4.6	19	5.0	18	4.8	16	3.3	19		
4 次世代の雇用につながる新たな産業の創出	20.2	5	20.1	5	21.6	5	21.0	4		
5 滋賀の産業を支える人材の育成や滋賀で働く優秀な人材確保の取組	9.8	11	10.6	10	8.0	13	7.6	12		
6 若者、女性、中高年齢者、障害者など誰もが適性と能力に応じて働き、活躍できる環境づくり	27.6	3	27.3	3	27.2	3	29.3	2		
7 豊かな自然など滋賀の魅力ある暮らしぶりを県外に広くPRするなどの移住施策	5.2	17	5.5	17	6.4	14	4.0	16		
8 ビワイチをはじめとする観光施策や首都圏での情報発信など滋賀の魅力の向上のための施策	6.8	14	7.1	15	4.8	16	6.1	14		
9 高齢者に地域の担い手として活躍してもらうための取組や健康長寿を実現するための取組	16.9	7	19.0	6	9.6	11	10.9	11		
10 再生可能エネルギーの活用など新しいエネルギー社会づくりや低炭素社会への転換	5.2	18	4.9	19	3.2	18	6.8	13		
11 文化やスポーツを楽しめるまちづくり	10.3	10	9.2	11	14.4	7	13.6	8		
12 災害リスクに備えた安全・安心を実現するための県土づくり(インフラ整備)	17.7	6	17.8	7	12.8	8	18.7	6		
13 地域資源を活かした魅力的な仕事づくりや6次産業化の推進などによる力強い農林水産業、魅力ある農山漁村をつくるための取組	6.8	15	7.6	14	6.4	14	4.0	16		
14 地域・拠点間の道路ネットワークの確保や誰もが利用しやすい道路空間づくり	12.3	9	11.6	9	17.6	6	13.7	7		
15 鉄道・バス等の利便性向上など公共交通を使いやすいまちづくり	37.6	1	34.6	1	49.6	1	46.9	1		
16 安全で安心して暮らすための自治会など住民が中心となった防災や防犯対策の推進	7.3	13	8.6	13	3.2	18	3.6	18		
17 在来魚介類の回復や生態系の保全・再生など琵琶湖流域の保全・再生に向けた取組	6.5	16	6.4	16	11.2	9	6.0	15		
18 「世界農業遺産」の認定に向けた取組など、琵琶湖と共生してきた滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ施策	3.0	20	3.5	20	2.4	20	1.0	20		
19 緑地の保全や公園の整備など、ゆとりある快適な暮らしを確保するための取組	9.5	12	8.9	12	11.2	9	11.6	10		
20 全ての人がひとの絆と支え合いで安心して生活し、居場所と出番を持つことができる地域づくり	14.9	8	15.9	8	9.6	11	12.6	9		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

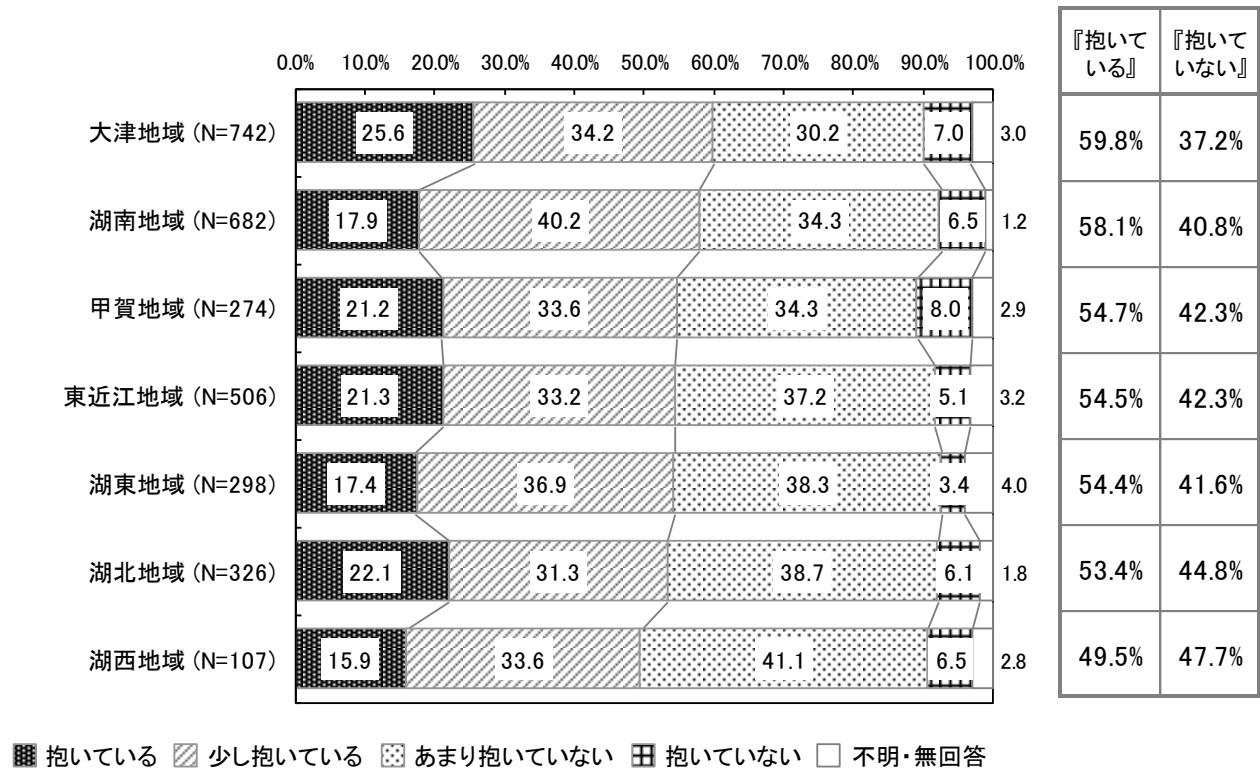
(6) 将来に夢や希望を抱いているか

問11 あなたは、将来に対して夢や希望を抱いていますか。(○は1つだけ)

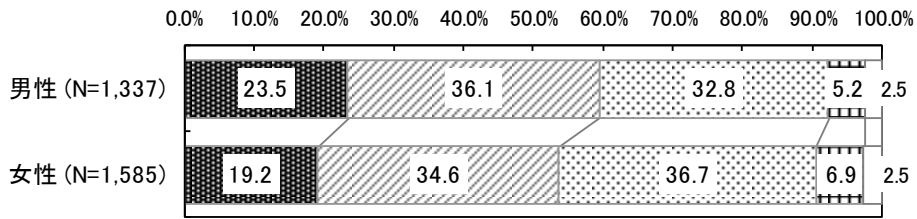
※『抱いている』:「抱いている」と「少し抱いている」の合計
 ※『抱いていない』:「あまり抱いていない」と「抱いていない」の合計



【地域別】



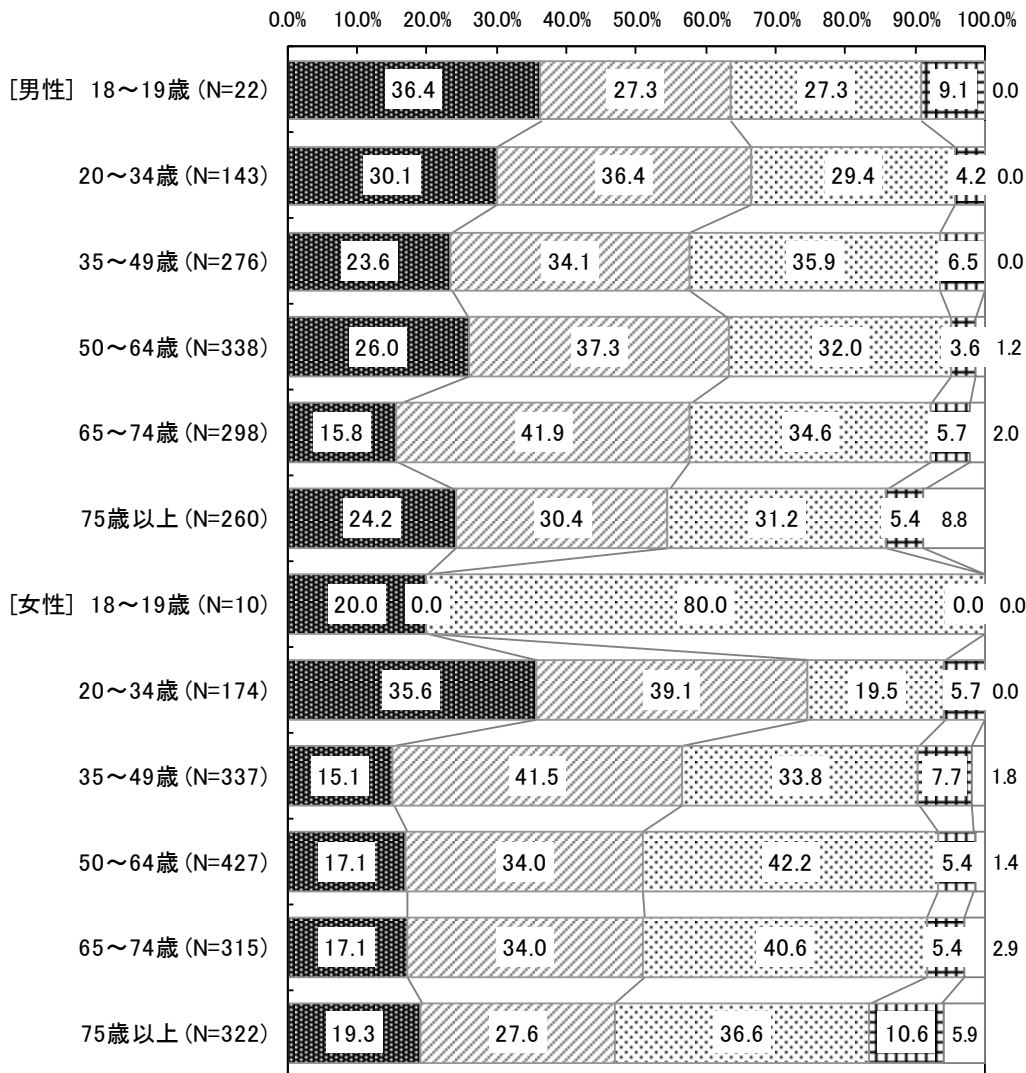
【性別】



『抱いている』	『抱いていない』
59.5%	38.0%
53.8%	43.7%

■ 抱いている ▨ 少し抱いている ▩ あまり抱いていない ▧ 抱いていない □ 不明・無回答

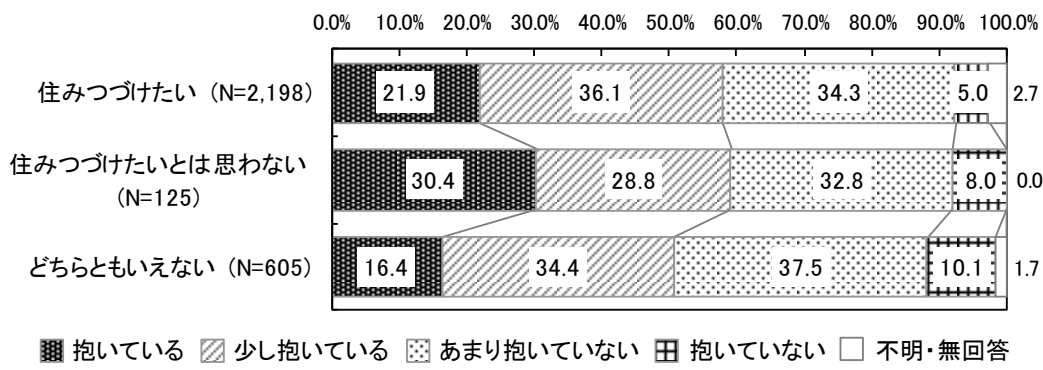
【性・年代別】



『抱いている』	『抱いていない』
63.6%	36.4%
66.4%	33.6%
57.6%	42.4%
63.3%	35.5%
57.7%	40.3%
54.6%	36.5%
20.0%	80.0%
74.7%	25.3%
56.7%	41.5%
51.1%	47.5%
51.1%	46.0%
46.9%	47.2%

■ 抱いている ▨ 少し抱いている ▩ あまり抱いていない ▧ 抱いていない □ 不明・無回答

【定住意向別】



『抱いている』	『抱いていない』
58.0%	39.3%
59.2%	40.8%
50.7%	47.6%

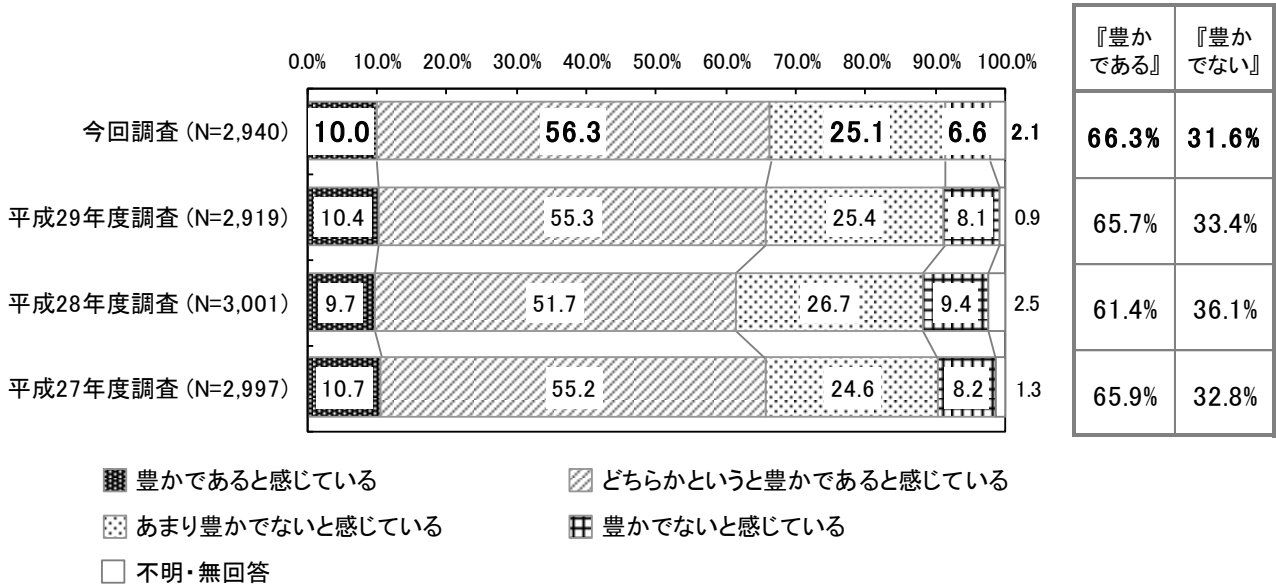
(7) 「豊かさ」を実感できているか

問12 あなたは、「豊かさ」を実感できていますか。あなた自身の気持ちに最も近いものを選んでください。(○は1つだけ)

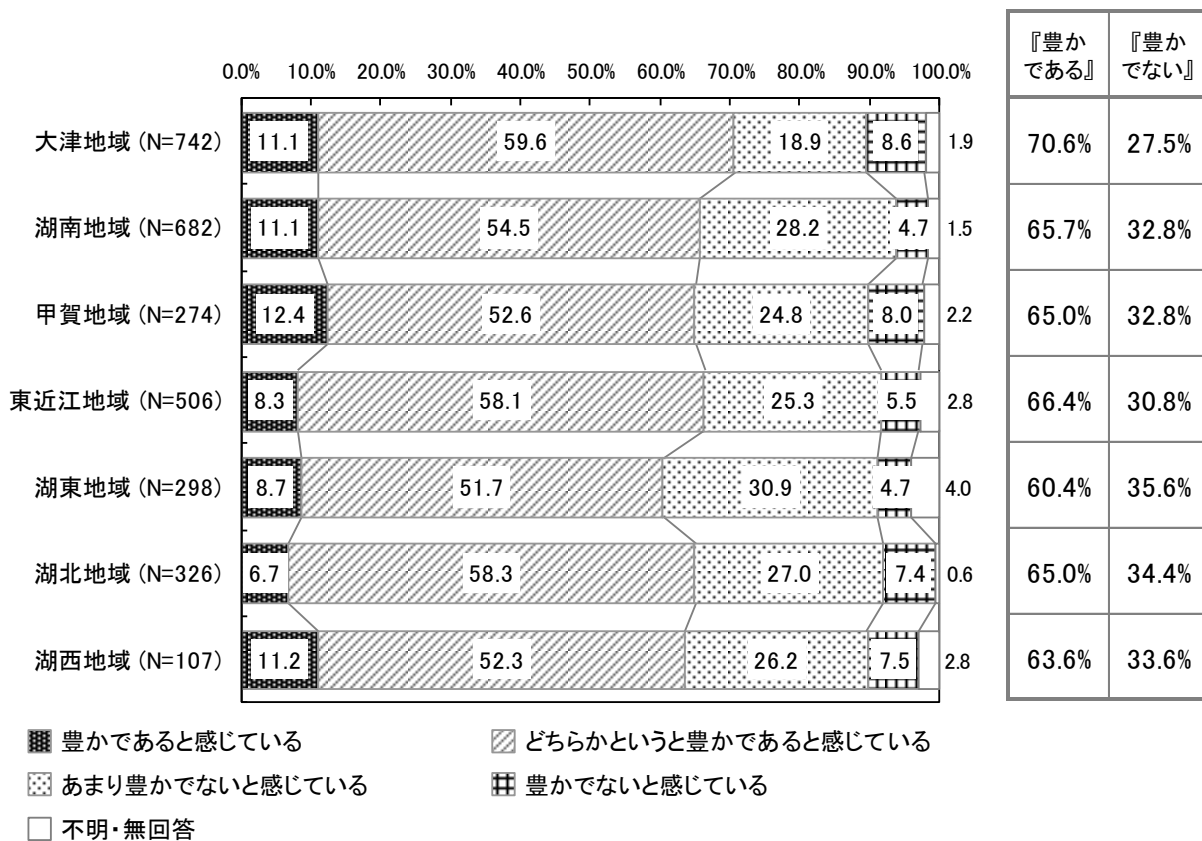
※『豊かである』:

「豊かであると感じている」と「どちらかという豊かであると感じている」の合計

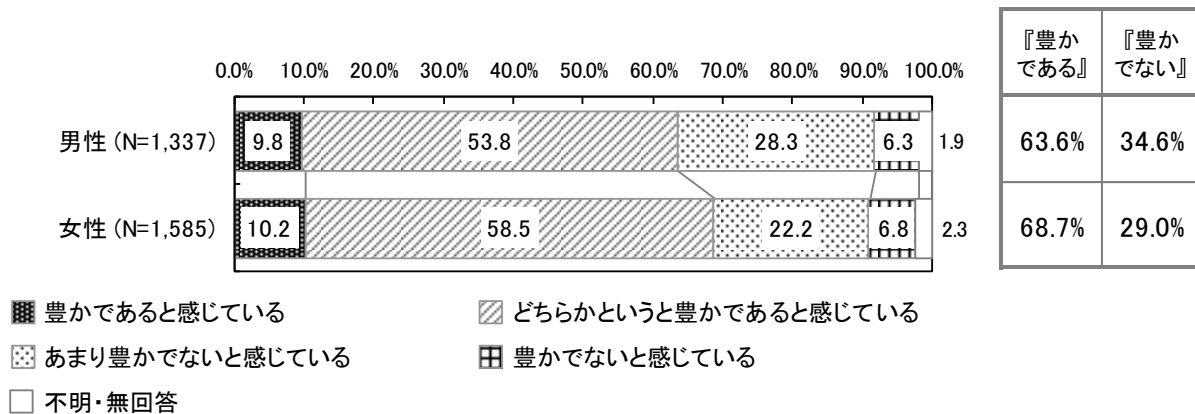
※『豊かでない』:「あまり豊かでないと感じている」と「豊かでないと感じている」の合計



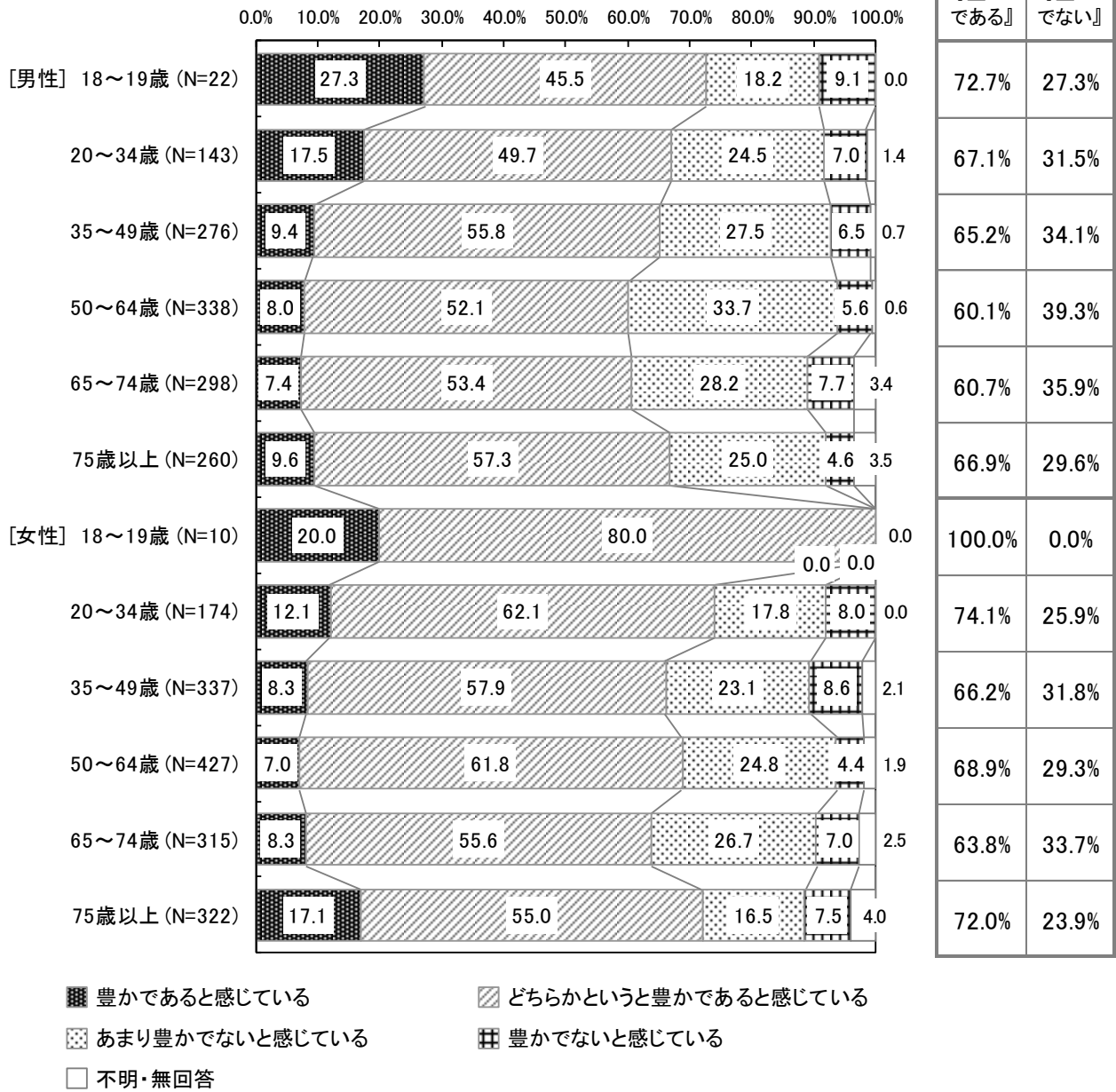
【地域別】



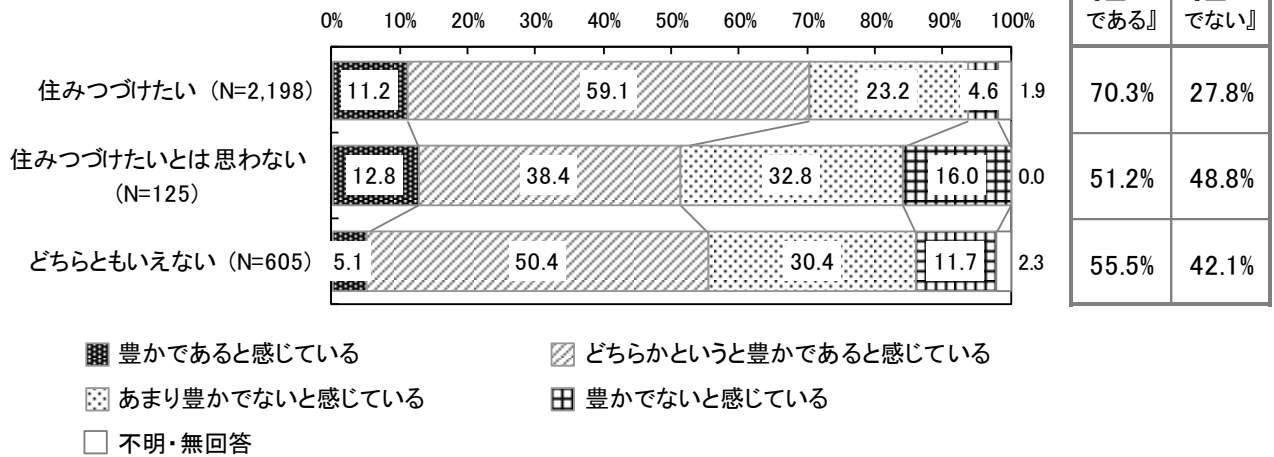
【性別】



【性・年代別】

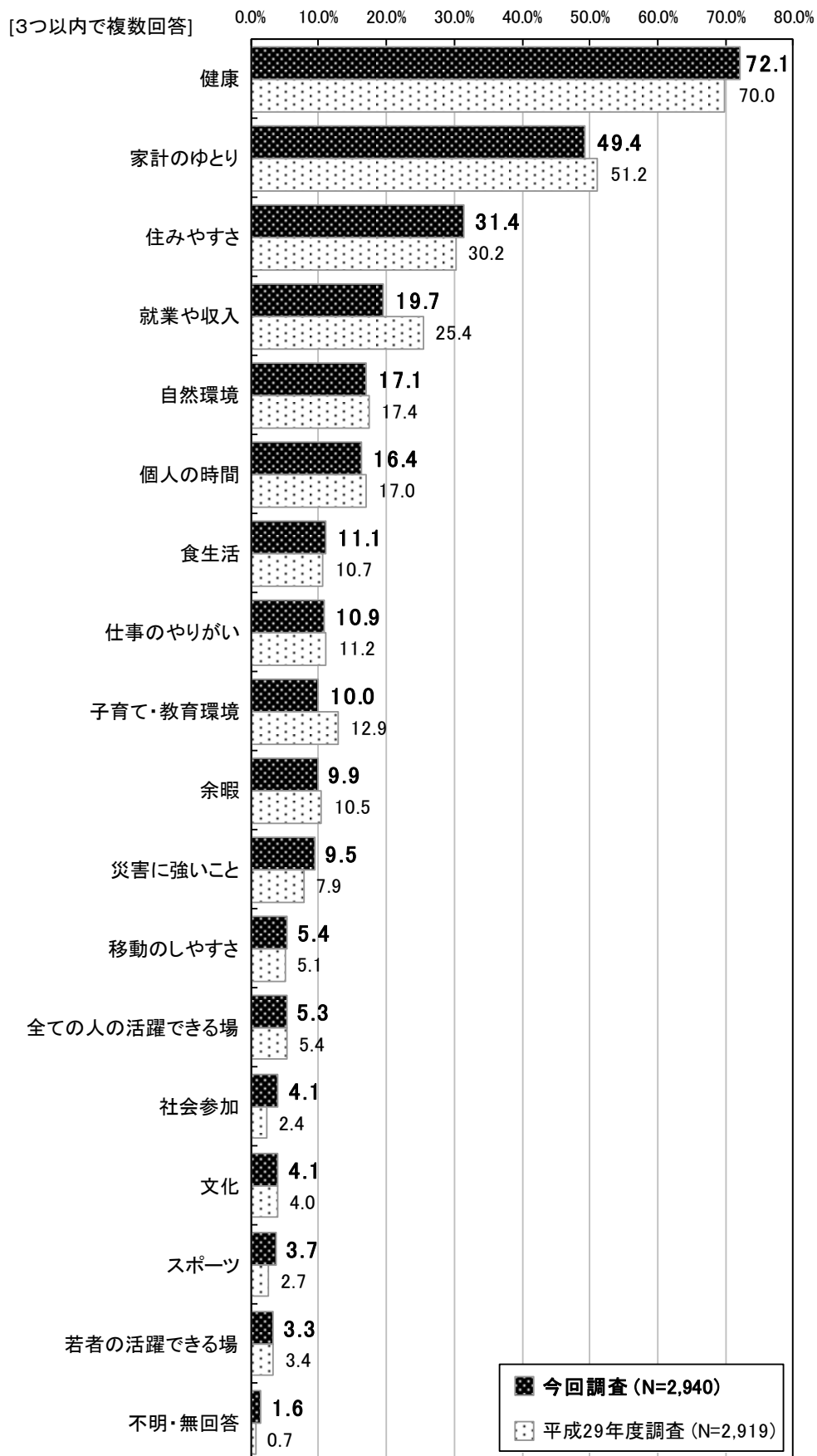


【定住意向別】



(8) 豊かさを実感するうえで大切なもの

問13 あなたが豊かさを実感するうえで大切なものはなんですか。(3つまで選択)



【地域別】

豊かさを実感するうえで大切なもの (3つ以内で複数回答)	今回調査		地域別															
			大津地域		湖南地域		甲賀地域		東近江地域		湖東地域		湖北地域		湖西地域			
			(N=2,940)		(N=742)		(N=682)		(N=274)		(N=506)		(N=298)		(N=326)		(N=107)	
			%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
健康	72.1	1	72.5	1	71.3	1	73.7	1	71.5	1	69.1	1	75.5	1	72.0	1		
個人の時間	16.4	6	15.1	6	19.6	5	19.7	4	12.3	6	14.1	6	19.6	5	12.1	7		
家計のゆとり	49.4	2	52.8	2	52.2	2	46.7	2	44.7	2	48.3	2	46.0	2	48.6	2		
社会参加	4.1	14	5.4	14	2.9	15	4.4	13	4.0	15	6.0	13	1.8	17	4.7	15		
全ての人の活躍できる場	5.3	13	4.3	15	3.5	14	5.1	12	9.1	11	7.4	9	3.7	14	5.6	12		
移動のしやすさ	5.4	12	6.2	12	4.7	12	3.6	15	6.3	13	5.4	15	4.9	12	5.6	12		
住みやすさ	31.4	3	30.2	3	30.5	3	30.7	3	33.2	3	30.9	3	33.7	3	33.6	3		
仕事のやりがい	10.9	8	8.6	11	10.6	9	12.4	8	11.5	7	12.8	7	11.7	7	14.0	6		
災害に強いこと	9.5	11	9.2	9	10.0	11	8.8	11	10.3	8	7.4	9	10.4	9	9.3	9		
子育て・教育環境	10.0	9	8.9	10	13.5	7	10.2	10	9.5	10	6.7	12	10.4	9	6.5	10		
若者の活躍できる場	3.3	17	3.5	16	2.3	17	3.6	15	2.8	17	5.4	15	3.1	15	5.6	12		
自然環境	17.1	5	21.6	4	15.5	6	13.9	6	17.0	5	16.1	5	14.7	6	15.9	5		
食生活	11.1	7	12.4	7	10.3	10	13.1	7	10.3	8	8.7	8	11.0	8	12.1	7		
就業や収入	19.7	4	17.0	5	21.4	4	18.2	5	20.6	4	20.8	4	20.2	4	22.4	4		
文化	4.1	15	5.9	13	2.6	16	2.2	17	4.0	15	6.0	13	4.3	13	0.0	17		
スポーツ	3.7	16	3.0	17	4.1	13	4.4	13	5.1	14	2.7	17	3.1	15	2.8	16		
余暇	9.9	10	10.2	8	12.3	8	11.7	9	9.1	11	7.4	9	7.4	11	6.5	10		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性別】

豊かさを実感するうえで大切なもの (3つ以内で複数回答)	今回調査		性別					
			男性		女性			
			(N=2,940)		(N=1,337)		(N=1,585)	
			%	順位	%	順位	%	順位
健康	72.1	1	70.5	1	73.3	1		
個人の時間	16.4	6	16.7	6	16.2	6		
家計のゆとり	49.4	2	47.1	2	51.0	2		
社会参加	4.1	14	4.6	14	3.6	15		
全ての人の活躍できる場	5.3	13	5.4	13	5.3	13		
移動のしやすさ	5.4	12	4.6	15	6.0	12		
住みやすさ	31.4	3	32.0	3	30.9	3		
仕事のやりがい	10.9	8	12.6	7	9.3	9		
災害に強いこと	9.5	11	11.0	8	8.3	11		
子育て・教育環境	10.0	9	7.7	11	12.0	8		
若者の活躍できる場	3.3	17	3.7	17	3.1	16		
自然環境	17.1	5	18.2	5	16.4	5		
食生活	11.1	7	9.1	10	12.9	7		
就業や収入	19.7	4	22.5	4	17.4	4		
文化	4.1	15	4.0	16	4.2	14		
スポーツ	3.7	16	5.5	12	2.3	17		
余暇	9.9	10	11.0	8	9.1	10		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【性・年代別】

豊かさを実感するうえで大切なもの (3つ以内で複数回答)	今回調査		性・年代別－男性												
			1		2		3		5		6		7		
			8		0		5		0		5		5		
			5		5		5		5		5		5		
		1		3		4		6		7		7			
		9		4		9		4		4		4			
		歳		歳		歳		歳		歳		歳			
		(N=2,940)		(N=22)		(N=143)		(N=276)		(N=338)		(N=298)		(N=260)	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
健康	72.1	1	54.5	1	50.3	2	61.6	1	70.7	1	80.2	1	80.8	1	
個人の時間	16.4	6	36.4	4	31.5	4	17.8	6	20.7	5	10.4	8	7.7	8	
家計のゆとり	49.4	2	27.3	6	52.4	1	49.3	2	50.0	2	47.0	2	40.0	2	
社会参加	4.1	14	0.0	10	0.7	17	1.8	15	4.7	13	7.4	12	6.9	10	
全ての人の活躍できる場	5.3	13	0.0	10	2.1	14	0.7	17	4.7	13	10.7	6	7.3	9	
移動のしやすさ	5.4	12	0.0	10	4.2	13	1.4	16	6.2	11	4.4	14	6.5	11	
住みやすさ	31.4	3	45.5	2	23.1	6	34.1	4	27.5	4	34.9	3	36.2	3	
仕事のやりがい	10.9	8	18.2	7	25.2	5	12.3	9	16.9	6	8.7	9	4.6	13	
災害に強いこと	9.5	11	0.0	10	1.4	15	7.6	11	10.7	8	14.8	5	16.9	5	
子育て・教育環境	10.0	9	0.0	10	14.7	8	19.6	5	4.1	16	2.7	16	2.3	16	
若者の活躍できる場	3.3	17	0.0	10	1.4	15	2.9	13	2.7	17	5.4	13	5.4	12	
自然環境	17.1	5	0.0	10	8.4	9	14.1	8	12.7	7	28.5	4	24.6	4	
食生活	11.1	7	18.2	7	7.0	10	8.3	10	7.1	10	8.4	10	13.5	6	
就業や収入	19.7	4	45.5	2	39.9	3	34.4	3	28.1	3	10.7	6	4.6	13	
文化	4.1	15	0.0	10	5.6	12	5.1	12	5.9	12	2.0	17	2.3	16	
スポーツ	3.7	16	36.4	4	7.0	10	2.2	14	4.4	15	3.4	15	9.2	7	
余暇	9.9	10	9.1	9	22.4	7	15.6	7	10.7	8	7.7	11	4.2	15	

豊かさを実感するうえで大切なもの (3つ以内で複数回答)	今回調査		性・年代別－女性												
			1		2		3		5		6		7		
			8		0		5		0		5		5		
			5		5		5		5		5		5		
		1		3		4		6		7		7			
		9		4		9		4		4		4			
		歳		歳		歳		歳		歳		歳			
		(N=2,940)		(N=10)		(N=174)		(N=337)		(N=427)		(N=315)		(N=322)	
		%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位
健康	72.1	1	0.0	10	50.6	1	62.0	1	80.3	1	80.0	1	83.9	1	
個人の時間	16.4	6	60.0	1	19.0	6	22.3	6	15.0	6	14.0	5	10.6	7	
家計のゆとり	49.4	2	0.0	10	50.0	2	59.3	2	51.1	2	55.6	2	40.1	2	
社会参加	4.1	14	0.0	10	1.7	16	2.4	13	3.7	14	4.4	13	5.0	11	
全ての人の活躍できる場	5.3	13	0.0	10	2.3	14	1.8	15	6.8	12	8.9	10	5.3	10	
移動のしやすさ	5.4	12	20.0	3	4.6	12	2.4	13	7.5	9	9.5	8	4.7	12	
住みやすさ	31.4	3	20.0	3	30.5	4	23.4	5	35.1	3	33.0	3	31.7	3	
仕事のやりがい	10.9	8	0.0	10	17.2	7	5.3	10	13.1	7	9.2	9	4.7	12	
災害に強いこと	9.5	11	20.0	3	5.2	11	3.9	11	7.0	10	12.7	6	11.5	6	
子育て・教育環境	10.0	9	0.0	10	25.9	5	30.9	3	7.0	10	1.3	17	2.2	17	
若者の活躍できる場	3.3	17	0.0	10	1.1	17	0.9	17	2.8	16	2.9	15	7.1	8	
自然環境	17.1	5	20.0	3	9.2	10	7.4	9	16.2	5	20.3	4	26.1	4	
食生活	11.1	7	60.0	1	16.7	8	11.3	8	9.4	8	10.8	7	17.7	5	
就業や収入	19.7	4	0.0	10	35.6	3	28.2	4	19.7	4	7.6	11	3.1	15	
文化	4.1	15	20.0	3	4.6	12	3.6	12	4.7	13	3.8	14	3.7	14	
スポーツ	3.7	16	20.0	3	2.3	14	1.2	16	1.9	17	2.5	16	3.1	15	
余暇	9.9	10	20.0	3	16.7	8	17.2	7	3.3	15	6.0	12	6.8	9	

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

【定住意向別】

豊かさを実感するうえで 大切なもの (3つ以内で複数回答)	今回調査		問6 定住意向							
			た住 いみ つ づ げ		思た住 わいみ なとつ いは づ げ		いど えち なら いと も			
	(N=2,940)		(N=2,198)		(N=125)		(N=605)			
	%	順位	%	順位	%	順位	%	順位		
健康	72.1	1	75.3	1	51.2	2	66.1	1		
個人の時間	16.4	6	13.6	6	24.0	5	24.8	5		
家計のゆとり	49.4	2	47.3	2	62.4	1	54.9	2		
社会参加	4.1	14	4.9	13	1.6	15	1.8	17		
全ての人の活躍できる場	5.3	13	5.4	12	6.4	14	5.0	14		
移動のしやすさ	5.4	12	4.4	14	16.0	6	6.9	12		
住みやすさ	31.4	3	33.3	3	29.6	3	25.1	4		
仕事のやりがい	10.9	8	10.4	8	11.2	9	12.6	6		
災害に強いこと	9.5	11	9.8	10	11.2	9	8.1	11		
子育て・教育環境	10.0	9	9.6	11	8.8	12	11.6	8		
若者の活躍できる場	3.3	17	3.9	15	0.8	17	2.0	16		
自然環境	17.1	5	19.5	4	12.8	7	9.6	9		
食生活	11.1	7	11.0	7	9.6	11	12.2	7		
就業や収入	19.7	4	17.7	5	27.2	4	25.5	3		
文化	4.1	15	3.4	17	8.0	13	6.0	13		
スポーツ	3.7	16	3.8	16	1.6	15	3.5	15		
余暇	9.9	10	10.1	9	12.8	7	8.6	10		

※小数第2位以下の計算結果も考慮し順位をつけています。

